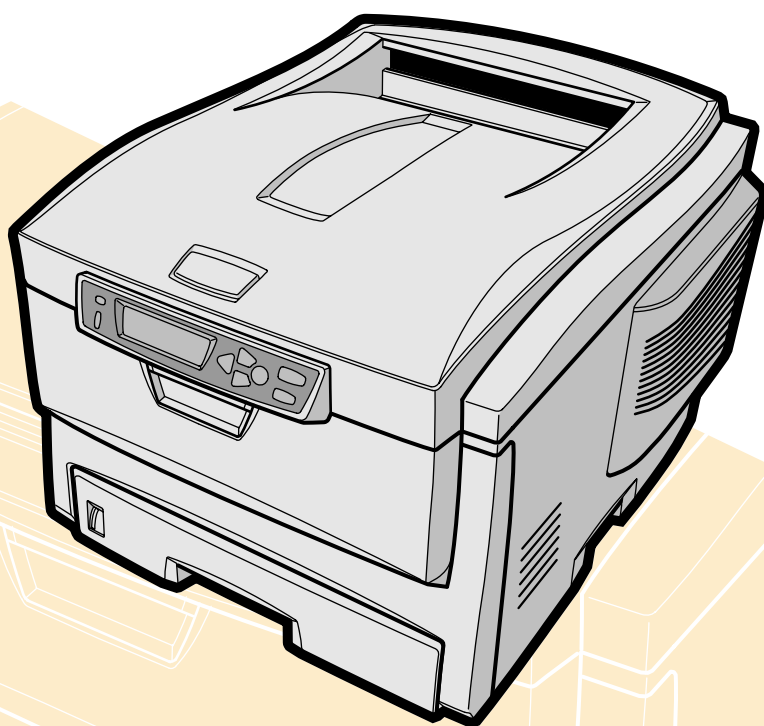
オキカラーページプリンタ

MICROLINE 5100

ユーザーズマニュアル（セットアップ編）

◯このマニュアルには、プリンタを安全に使用していただくための注意事項が書かれています。プリンタをご使用になる前に、必ず本マニュアルをお読みください。
◯本マニュアルをプリンタのそばに置いて、ご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品を安全に使用していただくために、ご使用前に必ずユーザーズマニュアル（本書）をお読みください。

安全上の注意表示

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

一般的な注意

⚠警告	
	プリンタ内部の安全スイッチに触れないでください。 高電圧が発生し感電のおそれがあります。また、ギヤが回転するのでケガのおそれがあります。
	プリンタの近くで強燃性スプレーを使用しないでください。 プリンタ内部には高温になる部分があるので火災のおそれがあります。
	カバーが異常に熱くなったり、煙が出たり、変なにおいがしたり、異常な音がする場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	水などの液体がプリンタ内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 火災のおそれがあります。
	クリップなどの異物をプリンタ内部に落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて異物を取り出してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	ユーザーズマニュアルに指示している以外の操作や分解は行わないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	プリンタを落下させたり、カバーを傷つけた場合は、電源プラグをコンセントから抜いてOAコールセンタへ連絡してください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	電源コード、プリンタケーブル、アース線は、ユーザーズマニュアルで指示されている以外の接続は行わないでください。 火災のおそれがあります。

⚠警告

	通気口に物を差し込まないでください。 感電、火災、ケガのおそれがあります。
	水の入ったコップなどをプリンタの上にのせないでください。 感電、火災のおそれがあります。
	プリンタのカバーを開けたときは、定着器ユニットに触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

⚠注意

	電源投入時および印刷中は、用紙の排出部に近づかないでください。 ケガをするおそれがあります。

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- MICROLINE 5100 → ML5100
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版 → Windows95
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows95、Windows2000、WindowsNT4.0、の総称→ Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

MICROLINEは株式会社沖データの商標です。
Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1.本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2.本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4.本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ（以下「沖データ」といいます）は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア（ただし、Adobe Acrobat Readerは除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。）を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

本ソフトウェアに含まれているWindows Me/98用 USB ドライバおよびそれに関連する説明資料（以下総称して、「マイクロソフトソフトウェア」といいます。）は、米国ワシントン州法に準拠して設立され、米国ワシントン州（One Microsoft Way, Redmond, WA 98052-6399）に本店を置くMicrosoft Corporation（マイクロソフト社）からのライセンスに基づいて沖データが提供するものです。

1. 使用範囲
   お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを１部複製することができます。

2. 財産権および義務
   (1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
   (2)第１条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
   (3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
   (4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
   (5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
   (1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
   (2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
   (3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
   (1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
   ・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
   ・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
   ・第三者の権利を侵害していないこと。
   ・特定の目的に適合していること。
   (2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
   沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
本契約中のうち、マイクロソフトソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国ワシントン州法を準拠法とし、マイクロソフトソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

10. Notice to U.S. Government End Users（米国政府機関のエンドユーザへの注意）
All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued on or after December 1, 1995 is provided with the commercial license rights and restrictions described elsewhere herein. All Software provided to the U.S. Government pursuant to solicitations issued prior to December 1, 1995 is provided with "Restricted Rights" as provided for in FAR, 48 CFR 52.227-14 (JUNE 1987) or DFAR, 48 CFR 252.227-7013 (OCT 1988), as applicable.
本条項中で使用される "Software" とは、本契約中で定義される本ソフトウェアを指すものとします。

*****

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※ Adobe Acrobat Reader の使用について
Acrobat Readerは沖データがアドビシステム社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAcrobat Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステム社から Acrobat Reader の使用を許諾されることになります。

目　次

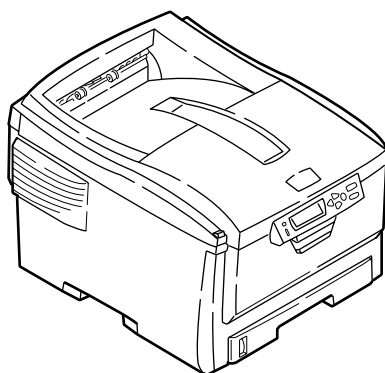
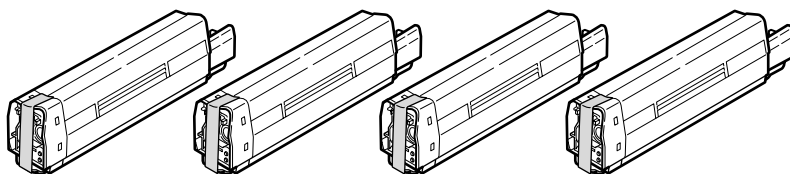
1 プリンタを設置します

製品の確認

製品が揃っていることを確認してください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約25Kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

☐ プリンタ（本体）

☐ トナーカートリッジ（4個）

☐ プリンタソフトウェアCD-ROM
☐ LEDレンズクリーナ
☐ 電源コード
☐ 保証書・ご愛用者登録カード
☐ ユーザーズマニュアル(セットアップ編)(本書)
☐ ユーザーズマニュアル(リファレンス編)
☐ クイックガイド
☐ クイックガイド専用袋

- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。
- イメージドラムカートリッジはプリンタ内部にセットされています。
- 梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

MICROLINE プリンタの特長

600DPIの高画質

1インチあたり600個の発光ダイオードを集合したLEDヘッドを搭載。スムージング技術に依存しない真の600DPIの高解像度、高画質を実現しています。

高速印刷

印刷制御部にPowerPC405PSプロセッサを採用。印刷処理を高速に行うことができます。4連LEDヘッドを使用したシングルパスカラー方式で印刷することによりA4用紙（A4縦送り、片面印刷時）をカラー印刷では最大12枚/分（コピーモード）、モノクロ印刷では最大20枚/分（コピーモード）で印刷できます。

多彩な給紙機能

普通紙300枚（連量70kg紙）を連続給紙する用紙カセットと、はがき・封筒・ラベル紙・OHPシートを連続給紙できるマルチパーパストレイを標準装備。オプションで普通530枚の連続給紙が可能なセカンドトレイユニット、用紙の両面に印刷できる両面印刷ユニットを用意しています。

インタフェースの自動切り替え

USBとネットワーク（100BASE-TX/10BASE-T）のインタフェースを標準装備。データの来た順に自動的に切り替わります。

Hi-Speed USB対応*

従来のUSBに対して、転送速度が最高40倍に向上しました。

＊ USB2.0の「Hi-Speed」モード（最大転送速度480Mbps）で使用するには、WindowsXPで、USB2.0対応のインタフェースを搭載しているコンピュータを使用し、Microsoft社が公開しているUSB2.0ドライバがインストールされている必要があります。

環境対応

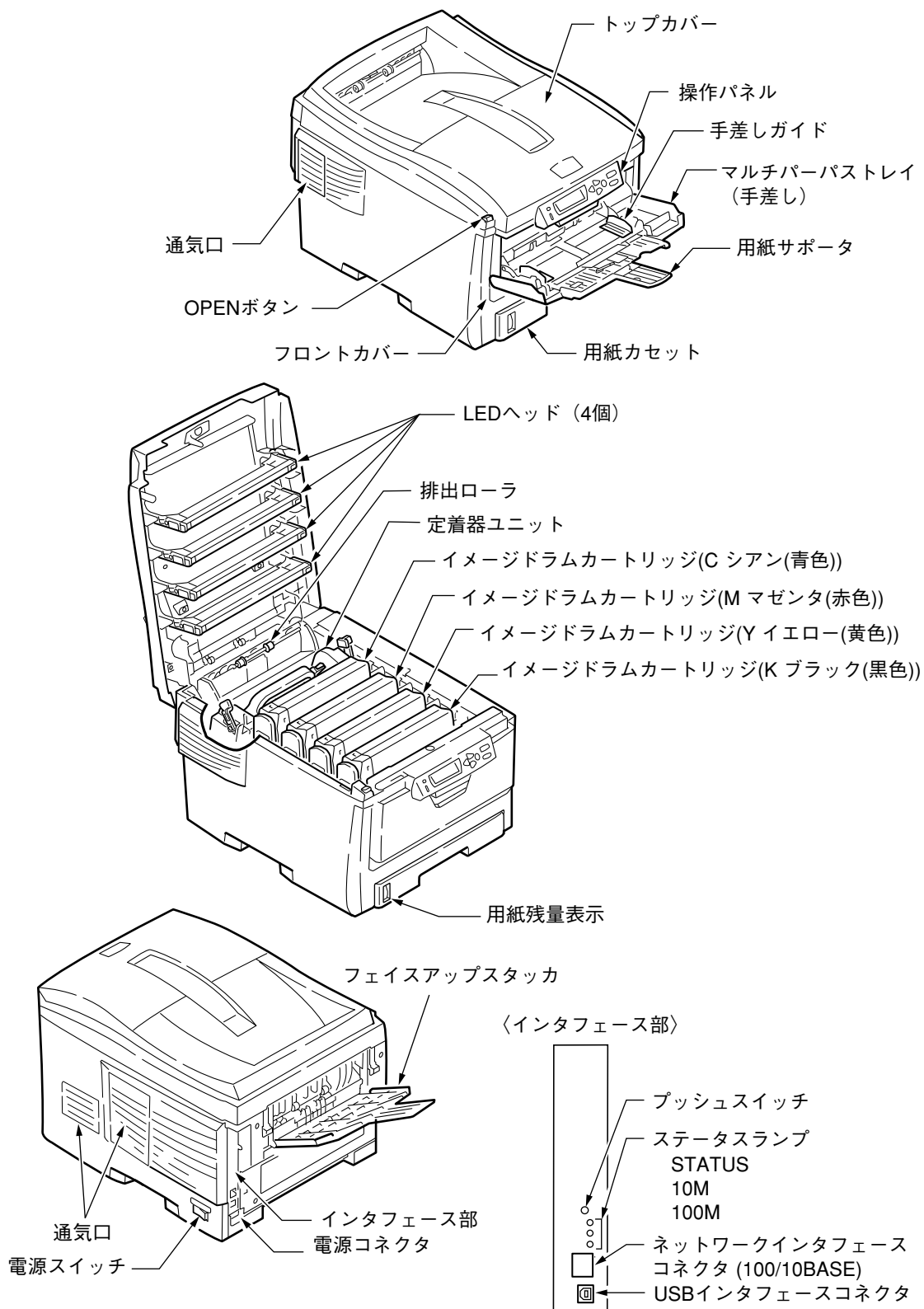
交換時期の異なるトナーとイメージドラムを別ユニットに分離。廃棄物を最小限に抑え、地球環境の保全に十分配慮しています。さらに、待機時の電力消費を抑える省電力モードやオゾンフリープロセスなど使う人に優しい設計です。

プリンタ各部の名前

トップカバー
操作パネル
手差しガイド
マルチパーパストレイ
（手差し）
通気口
用紙サポータ
OPENボタン
フロントカバー
用紙カセット

LEDヘッド（4個）
排出ローラ
定着器ユニット
イメージドラムカートリッジ(C シアン(青色))
イメージドラムカートリッジ(M マゼンタ(赤色))
イメージドラムカートリッジ(Y イエロー(黄色))
イメージドラムカートリッジ(K ブラック(黒色))
用紙残量表示

フェイスアップスタッカ
通気口
電源スイッチ
インタフェース部
電源コネクタ

〈インタフェース部〉
プッシュスイッチ
ステータスランプ
STATUS
10M
100M
ネットワークインタフェース
コネクタ (100/10BASE)
USBインタフェースコネクタ

操作パネル

「オンライン」ランプ（緑）

点灯：データを受信できる状態です。（オンライン）
点滅：受信したデータを処理しています。
消灯：データを受信できない状態です。（オフライン）

「点検」ランプ（赤）

点灯：ワーニングが発生しました。印刷は可能です。
点滅：エラーが発生しました。印刷できません。
消灯：通常状態です。

表示部

プリンタの状態や、障害が発生したときの内容を表示します。1行16文字で2行に表示します。

「オンライン」スイッチ

オンライン中：オフラインに移行します。
オフライン中：オンラインに移行します。
メニュー中：メニューを抜けてオンラインに移行します。
エラー中：「nnn：tttttt　ヨウシ　ガ　チガイマス」、「nnn：tttttt　サイズ　ガ　チガイマス」が表示されている場合は、現在セットされている用紙で強制的に印刷を実行します。また、「mmm　ヲ　MPトレイニ　イレテ／オンライン　スイッチ　ヲ　オシテクダサイ」が表示されている場合は、MPトレイに用紙セット後、このスイッチを押すと印刷します。

「キャンセル」スイッチ

オンライン中：2秒以上押すと、処理中の1ジョブをキャンセルします。印刷中のジョブは印刷を中止して削除されます。受信中のジョブはそのジョブの区切りまで受信して削除されます。
オフライン中：2秒以上押すと、印刷または受信中断中のジョブを削除します。
メニュー中：メニューを抜けてオンラインに移行します。処理中のジョブがあってもジョブの削除は行いません。
エラー中：「nnn：ttttt　サイズガ　チガイマス」、「nnn：ttttt　ヨウシガ　チガイマス」、「nnn：ttttt　ヨウシガ　アリマセン」、「nnn：トレイ1　ガ　アイテイマス」、「nnn：トレイ1　ガ　アリマセン」が表示されている場合、2秒以上押すと処理中の1ジョブを削除します。受信中のジョブはそのジョブの区切りまで受信して削除されます。

「メニュー＋」スイッチ

オンライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
オフライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
メニュー中：　メニューの表示内容（カテゴリ、項目、値）を先に進めます。2秒以上押すと早送りします。

「メニュー－」スイッチ

オンライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
オフライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
メニュー中：　メニューの表示内容（カテゴリ、項目、値）を手前に戻します。2秒以上押すと早戻しします。

「設定」スイッチ

オンライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
オフライン中：メニューモードに入り、先頭のカテゴリを表示します。
メニュー中：（カテゴリ表示中）表示カテゴリの先頭項目および値を表示します。
（項目表示中）値表示を点滅させ、内容の変更を可能にします。
（値点滅表示中）メニューの値を確定します。

「戻る」スイッチ

オンライン中：メニューを抜けてオンラインに移行します。
オフライン中：無効です。
メニュー中：（カテゴリ表示中）メニューを抜けてオンラインに移行します。
（項目表示中）表示項目のカテゴリを表示します。
（値点滅表示中）値の点滅表示を止め、確定値を表示します。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　　：　10～32°C
  周囲湿度　　：　20～80%RH（相対湿度）
  最大湿球温度：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

- 高温や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

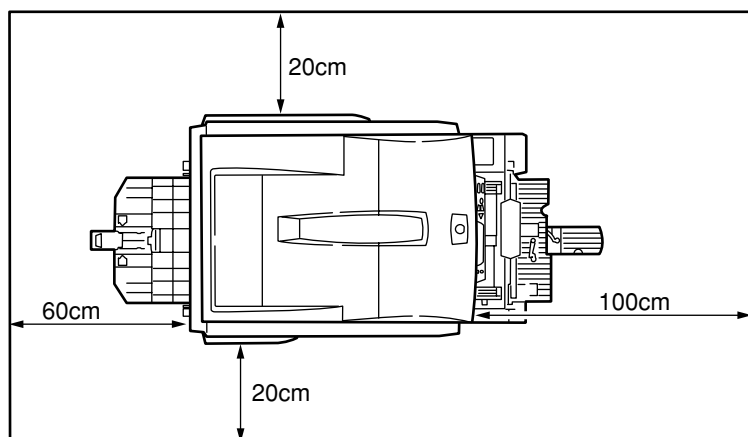
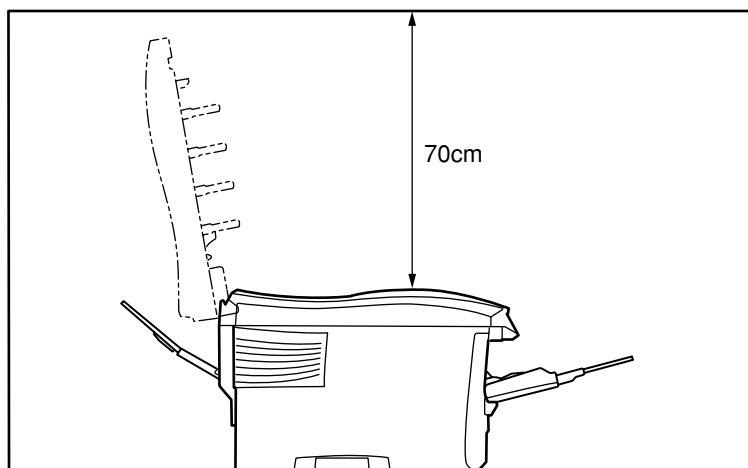
⚠注意

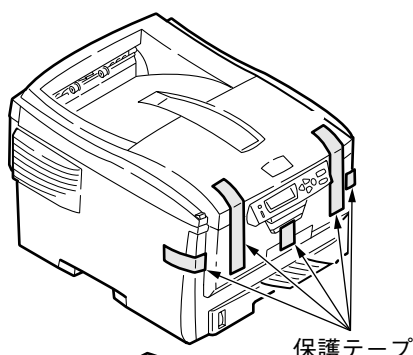
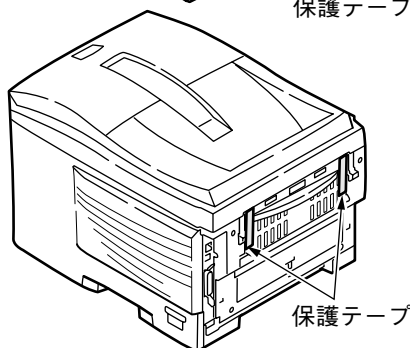
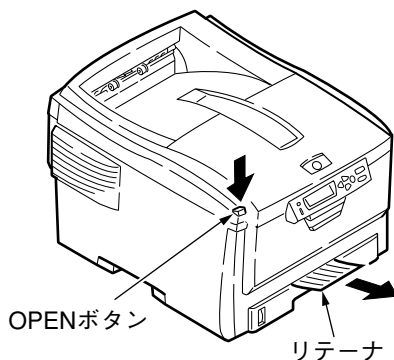
- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約25kgありますので、2人以上で持ち上げてください。

1
章

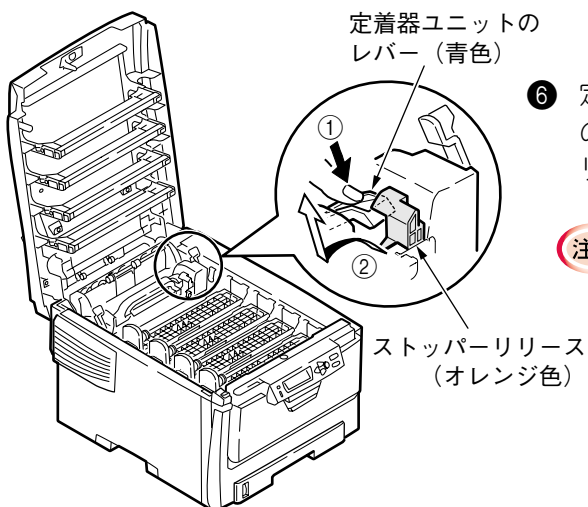
設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

付属品を取り付けます

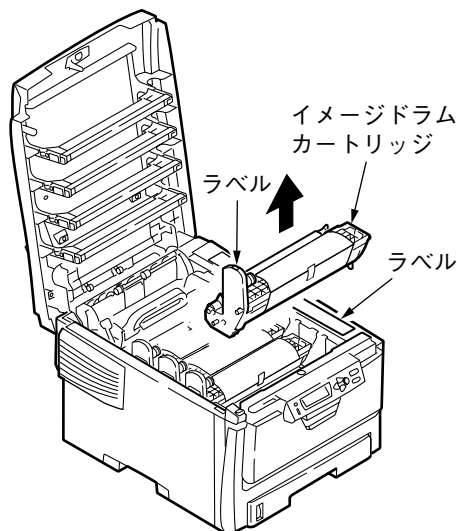
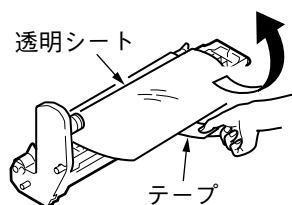
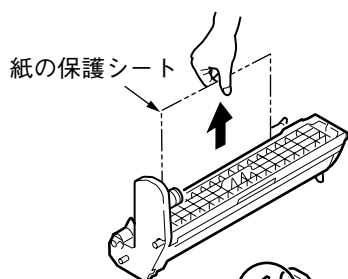
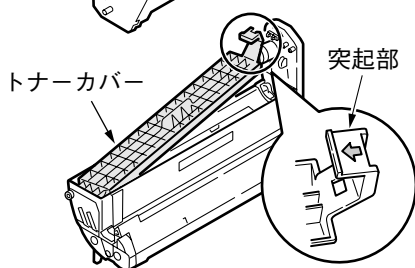
1 保護具を取り外します。

❶ プリンタ前面の保護テープ（5ヶ所）と紙をはがします。

❷ プリンタ後面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❸ 用紙カセットを抜きます。

❹ リテーナを手前側に引き抜きます。

❺ OPENボタンを押し下げ、トップカバーを開きます。

❻ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、ストッパーリリース（オレンジ色）を取り外します。

注 ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

1章

2 イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに取り出します。

❷ 透明シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

❸ イメージドラムカートリッジから紙の保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❹ 突起部を内側に押しながらトナーカバーを取り外します。

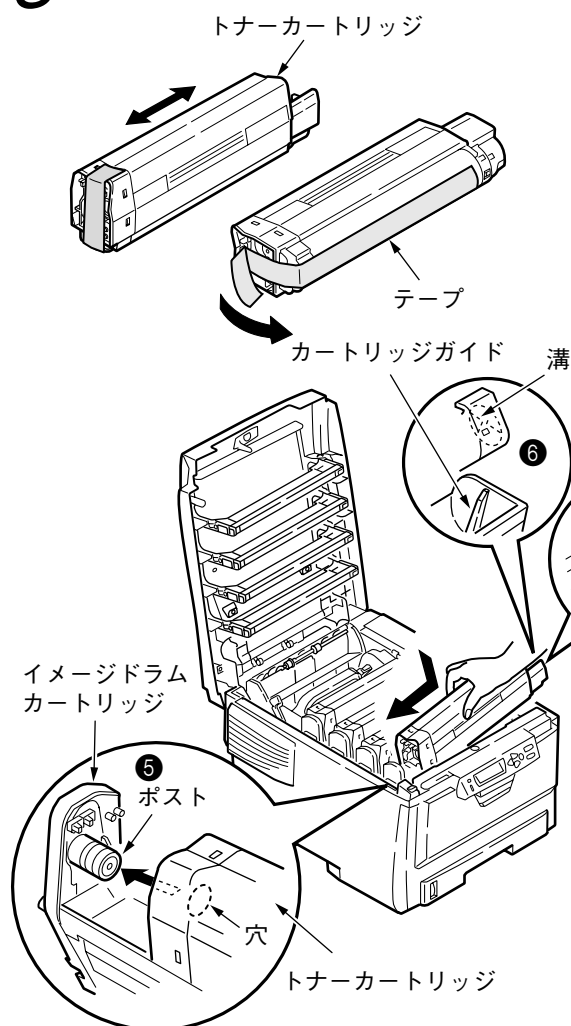
メモ　トナーカバーは不燃物として処理してください。

❺ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❻ イメージドラムカートリッジ（4個）を静かに戻します。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約1500ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも5分間以上は放置しないでください。

1
章

3 トナーカートリッジをセットします。

❶ トナーカートリッジ（4個）を包装袋から取り出します。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストに差し込みます。

❻ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❼ トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

❽ トップカバーを閉じます。

- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、A4 5%の印刷密度の場合、約1500枚印刷可能です。
- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らずレバーが回らないときは、トナーカートリッジとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。ラベルの色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。
- トナーカートリッジを取り付けた後に、操作パネルの［トナーヲ　コウカンシテクダサイ］の表示がいつまでも消えないときは、上記の手順に従ってトナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。
- 操作パネルに［トナーセンサー　エラー］が表示された場合、トナーカートリッジが正しくセットされていない可能性があります。トナーカートリッジが正しくセットされ、トナーカートリッジのレバーが止まるまで回されているか確認してください。

1 章

4 用紙カセットに用紙をセットします。

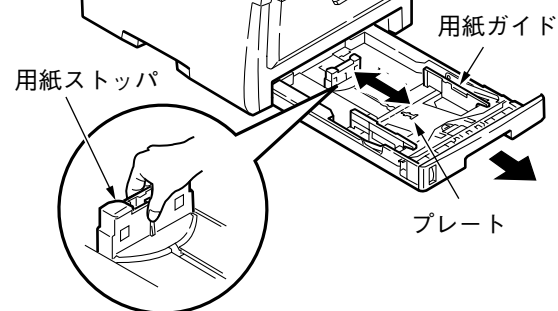
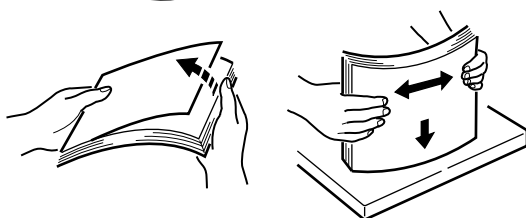
❶ 用紙カセットを引き出します。

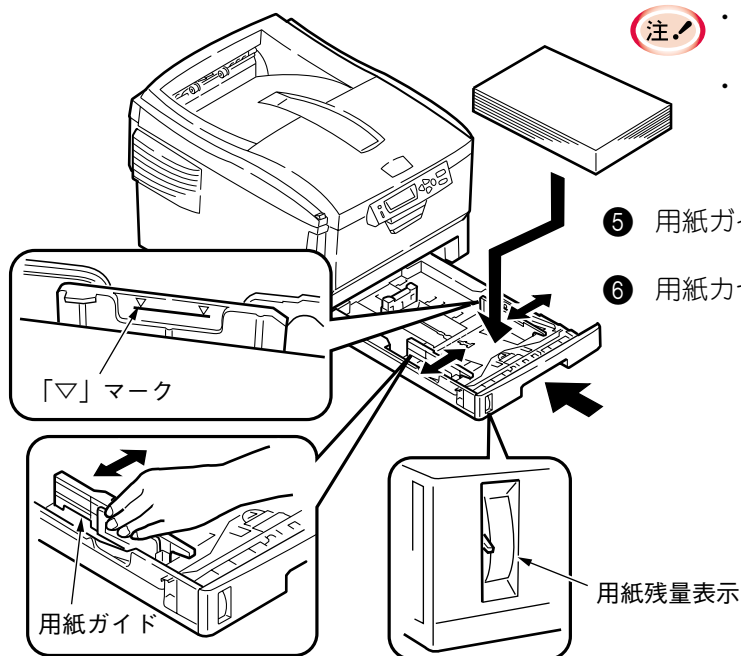
注 プレートについているゴムは、はがさないでください。

❷ 用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注
・用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
・用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量 70kg 紙で 300 枚）

❺ 用紙ガイドで用紙を固定します。

❻ 用紙カセットをプリンタに戻します。

電源を入れます

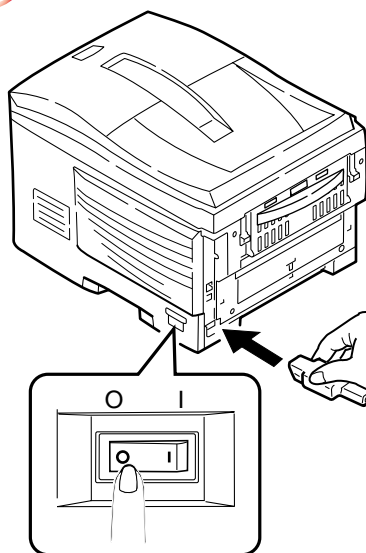
電源の条件

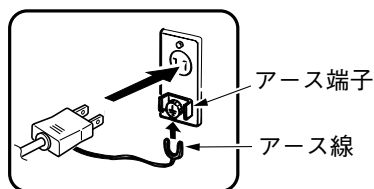
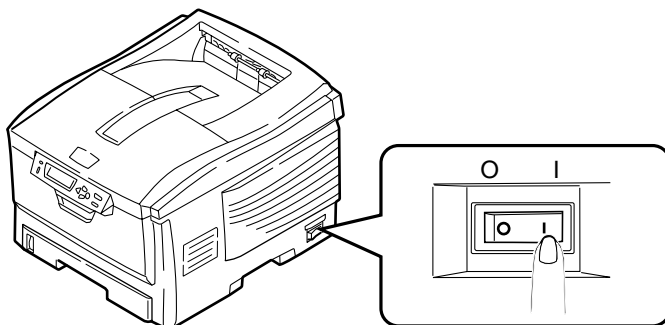
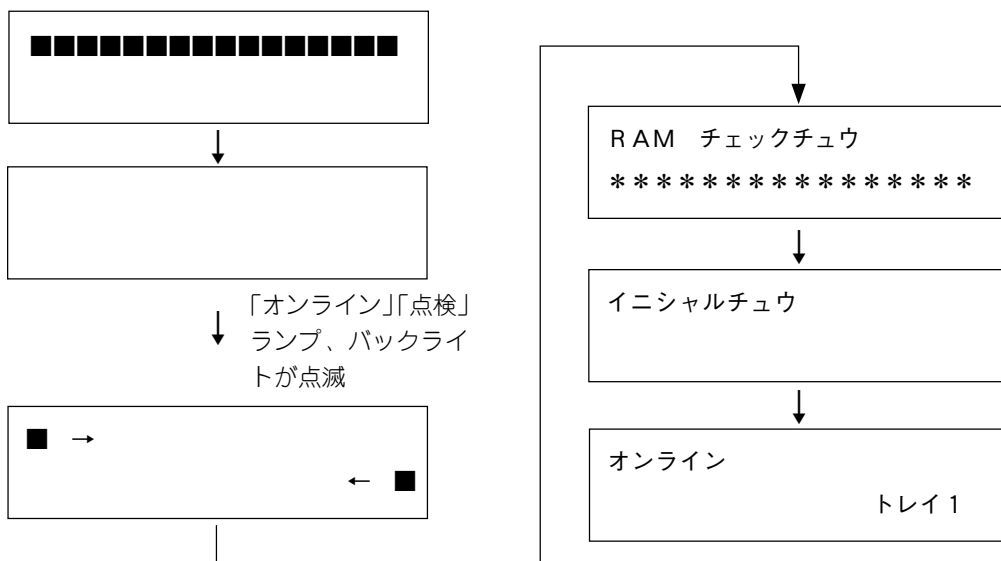
- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　:　100V ± 10%
  電源周波数　:　50Hz または 60Hz ± 2Hz
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 850W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。

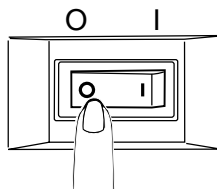
⚠警告

- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードのみで使用してください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

1 電源コードを接続します。

注 電源スイッチが OFF（○）になっていることを確認してください。

❶ 電源コードをプリンタに差し込みます。

❷ アース線をコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチの ON（ | ）を押します。

操作パネルに次のように表示され、完全に起動すると［オンライン］表示になります。

電源を切ります

電源スイッチのOFF（〇）を押すと、電源が切れます。

注 操作パネルに「イニシャルチュウ」、「ファイルアクセスチュウ」と表示されているときは、電源をOFFしないでください。
フラッシュメモリが破損する場合があります。

メニューマップ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認します。

❶ トレイにA4用紙をセットします。

❷ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［インフォメーション　メニュー］を表示します。

❸ 「設定」スイッチを押し、［メニューマップ　インサツ／ジッコウ］を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

メニューマップ印刷が開始されます。（2枚）
続いてネットワークの設定情報（Network Information）が印刷されます。（4枚）

（サンプル）

MenuMap　　MICROLINE 5100

Printer Serial Number: ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:G1.11 [I00.90 S2.2.4k B01.00 PPC405PS 200MHz F32 J0]
PU version:00.00.9A [PI02.11 LO00.09.19] ET:00000105060517221700000000000000
Hiper-C version:00.12
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:uninstalled ﾄﾚｲ1:A4
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:32 MB
Flash Memory:2 MB [F32]
JP1

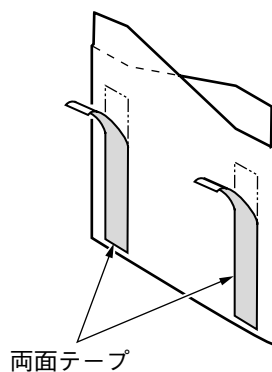
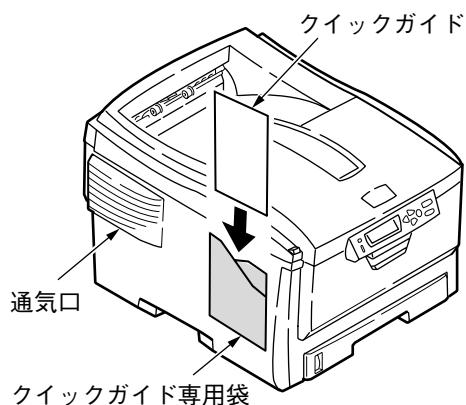
ｲﾝﾌｫﾒｰｼｮﾝ ﾒﾆｭｰ	
ﾒﾆｭｰﾏｯﾌﾟ ｲﾝｻﾂ	
DEMO1	
ｲﾝｻﾂ ﾒﾆｭｰ	
ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ	1
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ｼﾞﾄﾞｳ ﾄﾚｲ ｷﾘｶｴ	ｵﾝ
ﾄﾚｲ ｾﾝﾀｸｼﾞｭﾝｼﾞｮ	ｼﾀ ﾎｳｺｳ
MP ﾄﾚｲ ﾉ ﾂｶｲｶﾀ	ｼﾖｳｼﾅｲ
ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ
ﾓﾉｸﾛ ｲﾝｻﾂ ｿｸﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾒﾃﾞｨｱ ﾒﾆｭｰ	
ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱﾀｲﾌﾟ	ﾌﾂｳｼ
MPﾄﾚｲ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ｶｽﾀﾑﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ﾖｳｼﾊﾊﾞ ｻｲｽﾞ	210 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ﾖｳｼﾅｶﾞｻ ｻｲｽﾞ	297 ﾐﾘﾒｰﾄﾙ
ｶﾗｰ ﾒﾆｭｰ	
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ	
ｼﾞﾄﾞｳ ｲﾛｽﾞﾚ ﾎｾｲ	
C ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
M ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
Y ｲﾁｽﾞﾚ ﾋﾞﾁｮｳｾｲ	0
ｼｽﾃﾑ ｺｳｾｲ ﾒﾆｭｰ	
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	60 ﾌﾝ
ｱﾗｰﾑ ｶｲｼﾞｮ	ｵﾝ
ﾏﾆｭｱﾙ ﾀｲﾑｱｳﾄ	60 ﾋﾞｮｳ
ﾀｲﾑｱｳﾄ ｲﾝｻﾂ	90 ﾋﾞｮｳ
ﾄﾅｰﾌｿｸ ｲﾝｻﾂｹｲｿﾞｸ	ｹｲｿﾞｸ
ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ
ｴﾗｰ ﾚﾎﾟｰﾄ	ｵﾌ
ｹﾞﾝｺﾞ	ﾆﾎﾝｺﾞ
USB ﾒﾆｭｰ	
ｿﾌﾄ ﾘｾｯﾄ	ﾑｺｳ
SPEED	480Mbps
NETWORK MENU	
TCP/IP	ENABLE
NETBEUI	DISABLE
IP ADDRESS SET	AUTO
IP ADDRESS	192.168.100.100
SUBNET MASK	255.255.255.000
GATEWAY ADDRESS	192.168.100.254
INITIALIZE NIC?	
WEB/IPP	ENABLE
TELNET	ENABLE
FTP	ENABLE
SNMP	ENABLE
LAN	NORMAL
HUB LINK SETTING	AUTO NEGOTIATE

00

Enable
Enable
Resolution(NPnP)　Enable

クイックガイドの収納

クイックガイド専用の袋をプリンタに貼り付け、クイックガイドをしまいます。

1 クイックガイド専用袋を裏側にして、両面テープ（2ヶ所）をはがします。

2 クイックガイド専用袋をプリンタに貼り付けます。

注 プリンタの通気口を塞がないように貼り付けてください。

2 ネットワーク接続でWindowsにセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- WindowsMe/98/95
  WindowsMe/98/95 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- WindowsNT4.0
  WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows3.1/NT3.51 では動作しません。
- WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC™ など）のシステムには対応していません。

- プリンタの共有について
  Windowsのプリンタ共有機能を使用する場合、共有元（サーバ側）と共有先（クライアント側）のOSの組み合わせについて、一部制限があります。共有可能なOSの組み合わせは、下記のとおりです。共有の設定については、各 Windows のマニュアルをご覧ください。

○：共有機能が使用できます。
×：共有機能は使用できません。

		共有元（サーバ側）			
		WindowsXP	WindowsMe/98/95	Windows2000	WindowsNT4.0
共有先（クライアント側）	WindowsXP	○	○	○	○
	WindowsMe/98/95	○	×	○	○
	Windows2000	○	○	○	○
	WindowsNT4.0	×	×	×	×

イーサネットアドレス（MAC Address）を確認します

ネットワーク接続する場合、プリンタのイーサネサットアドレス（MAC Address）を確認する必要があります。

イーサネットアドレス（MAC Address）はネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）については「メニューマップ印刷をします」（26 ページ）をご覧ください。

イーサネットアドレス
（MAC Address）

（例）

Network Information

System Information

Serial Number
Asset Number
System Contact
System Name
System Location

General Information

Network Function Name	MLETB12	Firmware Version 01.00	
MAC Address	008087849C9B		
HUB Link Status	OK (100BASE-TX Full)		
Network Status	Unicast Packets Received	2	
	Packets Transmitted	41	
	Total Packets Received	2	
	Unsendable Packets	0	
	Bad Packets Received	0	
TCP/IP Protocol	Enable		
NetBEUI Protocol	Disable		

TCP/IP Configuration

Network Plug and Play(NPnP)			
Discovery	Enable		
Device Name	ML849C9B		
IP Address Set	AUTO		
		DHCP/BOOTP	Enable
		RARP	Enable
		Non Server Address Resolution(NPnP)	Enable
Method of the getting address	Non Server Address Resolution(NPnP)		
IP Address	169.254.156.155		
Subnet Mask	255.255.0.0		
Default Gateway	0.0.0.0		
Web Address	http://169.254.156.155		
DNS Server (Primary)	0.0.0.0		
DNS Server (Secondary)	0.0.0.0		
DefaultTTL	255		

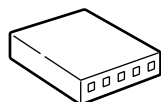
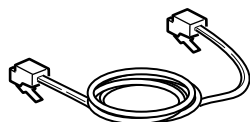
If your computer can not connect this printer with the browser, set the computer as follows.
Step1:Set IP address of your computer to 169.254.156.xxx
(xxx:exclude 0,254,255 and printer IP address 155.)
How to set the IP address of the computer?
See the manual of your computer.
Step2:Connect the browser.
Input the Web address to URL field of the browser as follows. http://169.254.156.155
If you will access the local address,set the proxy server setting to disable.

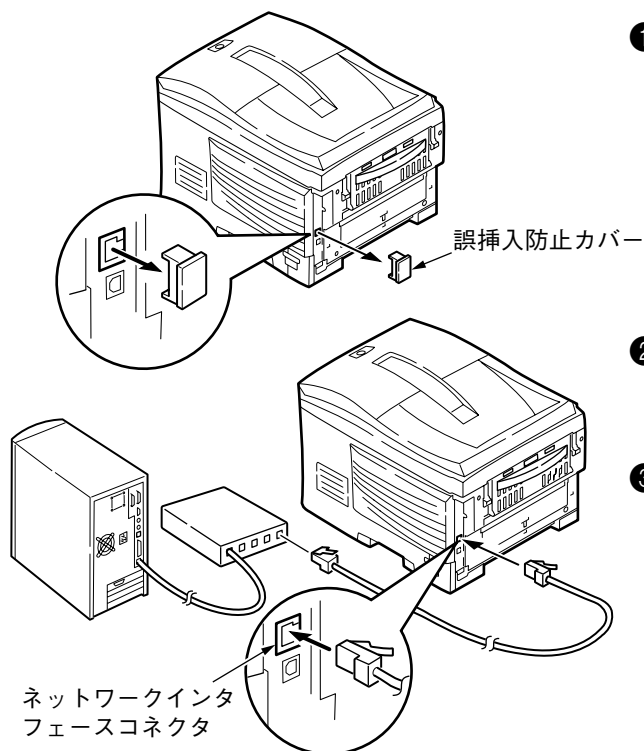
ケーブルを接続します

1 イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタケーブルは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

2 プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

3 コンピュータとプリンタを接続します。

❶ プリンタのネットワークインタフェースコネクタに挿入されている誤挿入防止カバーを外します。

メモ　ネットワーク接続しない場合は、外す必要はありません。

❷ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❸ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

注　使用できるコンピュータの条件

CPU クロック	: 200MHz 以上	
ハードディスクの空き容量	: 160MB 以上	
メモリ容量	: WindowsXP	: 128MB 以上
	Windows2000/Me	: 64MB 以上
	Windows98/95/NT4.0	: 32MB 以上

CPU クロック 700MHz 以上、ハードディスクの空き容量 500MB 以上、メモリ容量 128MB 以上のコンピュータをご使用になることを推奨します。

セットアップします（自動的にIPアドレスを取得する場合）

LPR（TCP/IP）プロトコルを利用します

TCP/IP プロトコルを利用して、ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタにIP アドレスを設定する必要があります。ただし、ネットワーク上にDHCP サーバ、もしくはBOOTP サーバやRARP サーバが存在する場合、自動的にIP アドレスを取得するので、コンピュータやプリンタにIP アドレスを設定する必要はありません。プリンタは、ネットワークに接続し電源を入れるだけで自動的にIP アドレスを取得します。
現在のプリンタに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Infomation）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「メニューマップ印刷をします」（26 ページ）をご覧ください。

- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバは、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- WindowsXP/2000/NT4.0の場合、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ　　：ML5100
IP アドレス　：192.168.0.2（プリンタが自動的に IP アドレスを取得した例）

WindowsXP/Me/98/95/2000/NT4.0 にセットアップします

1 プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

2章

2 ネットワークプリンタを設定します。

❶ コンピュータにプリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ WindowsXP の場合、[スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合、[マイコンピュータ] を開きます。

❸ WindowsXP の場合、[リムーバブル記憶域があるデバイス] の [ML_COLOR] CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

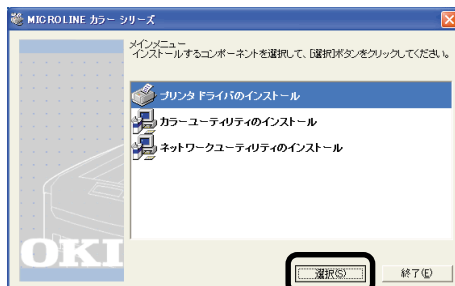
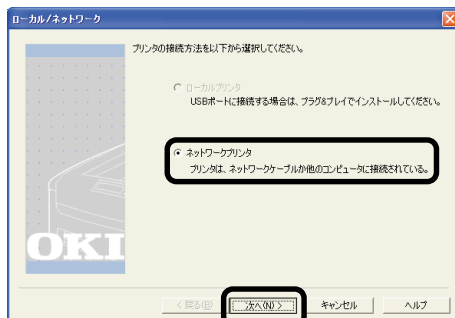
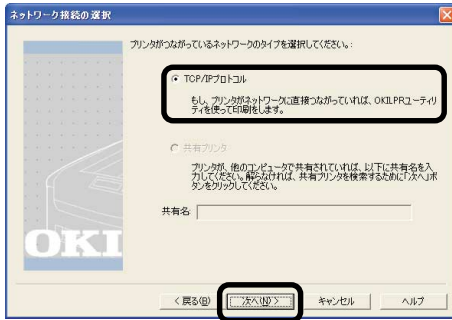
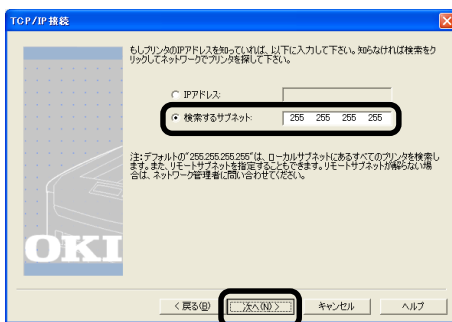
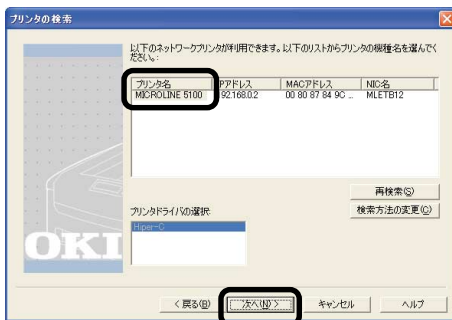
WindowsMe/98/95/2000/NT4.0 の場合、[ML_COLOR] CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

❹ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

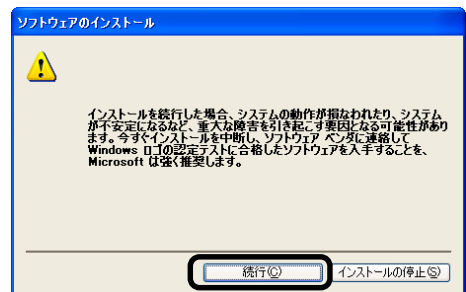
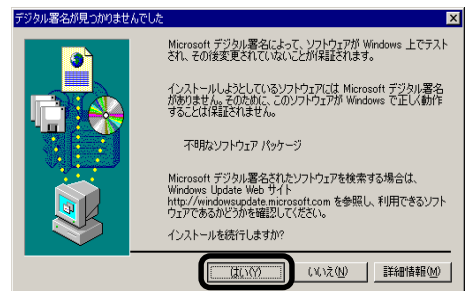
setup

セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❻ [プリンタドライバのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❼ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❽ [TCP/IPプロトコル] を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ [検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ 検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

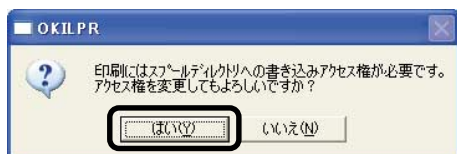
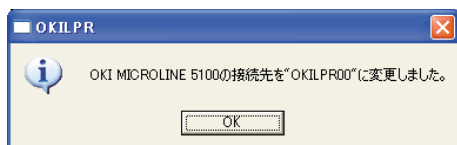
メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

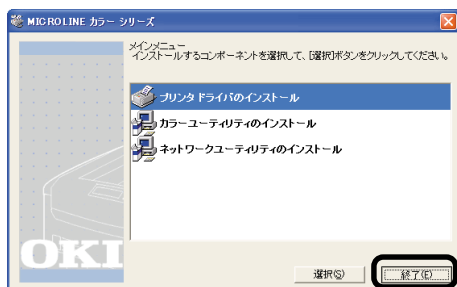
⓬ WindowsXP の場合、「ソフトウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

Windows2000 の場合、「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

注 WindowsMe/98/95/NT4.0 では表示されません。

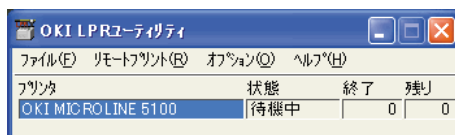
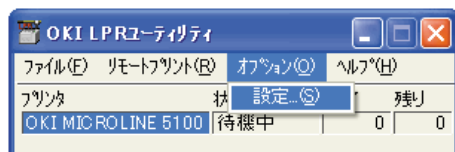
プリンタドライバと OKI LPR ユーティリティと Network Extension がインストールされます。

2章

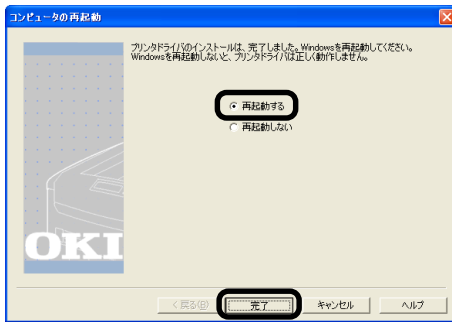
2章

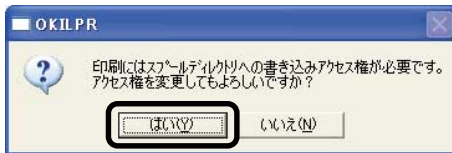
⑬ WindowsXP/2000/NT4.0でコンピュータのハードディスクのフォーマット形式がNTFSの場合、アクセス権の変更画面が表示されるので、[はい] をクリックします。

⑭ OKI LPRユーティリティのポート変更画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?
☞ ⑲へ進みます。

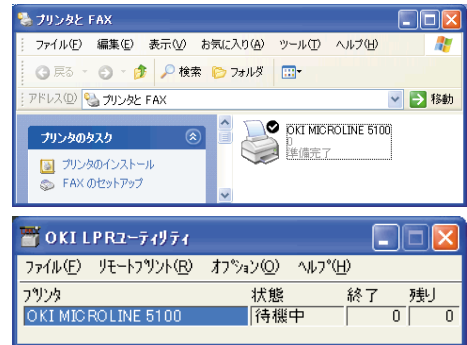
⑮ [完了] をクリックします。

⑯ [終了] をクリックします。

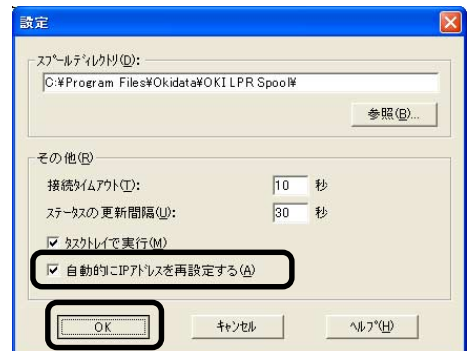
[プリンタとFAX] フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

⑰ OKI LPRユーティリティの「オプション」メニューの [設定] を選択します。

⑱ [自動的にIPアドレスを再設定する] にチェックを付け、[OK] をクリックします。

☞ ⑭ からの続き

⑲ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⑳ 再起動後、アクセス権の変更画面が表示される場合は、［はい］をクリックします。

㉑ 再起動後、OKI LPRユーティリティのポート変更画面が表示される場合は、［OK］をクリックします。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

㉒ OKI LPRユーティリティの「オプション」メニューの［設定］を選択します。

㉓ ［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

3 4 章「印刷します」（95 ページ）へ進みます。

セットアップします(手動でIPアドレスを設定する場合)

LPR（TCP/IP）プロトコルを利用します

TCP/IPプロトコルを利用して、ネットワーク上でプリンタを使用する場合、コンピュータとプリンタにIPアドレスを設定する必要があります。ネットワーク上にDHCPサーバ、もしくはBOOTPサーバ、もしくはRARPサーバがない場合、手動でコンピュータやプリンタにIPアドレスを設定する必要があります。
また、社内ネットワーク管理者の方や、プロバイダやルータメーカより決められた固有のIPアドレスを設定するように指示された場合も、手動でコンピュータやプリンタにIPアドレスを設定する必要があります。
現在のプリンタに設定されているIPアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Infomation）に表示されていますので、確認してください。ネットワークの設定情報（Network Information）については、「メニューマップ印刷をします」（26ページ）をご覧ください。

- IPアドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりInternetに接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet接続しているプロバイダやルータメーカーに、プリンタに設定できるIPアドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバは、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。
- WindowsXP/2000/NT4.0の場合、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ　プリンタはネットワークPlug&Playに対応しています。接続しているコンピュータがすべてWindowsXPの場合や、接続しているルータがネットワークPlug&Playに対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的にIPアドレスを設定します。コンピュータとプリンタにIPアドレスを手動で設定する必要はありませんので、「セットアップします（自動的にIPアドレスを取得する場合）」（33ページ）の手順でセットアップしてください。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: ML5100
IPアドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.2（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

WindowsXP にセットアップします

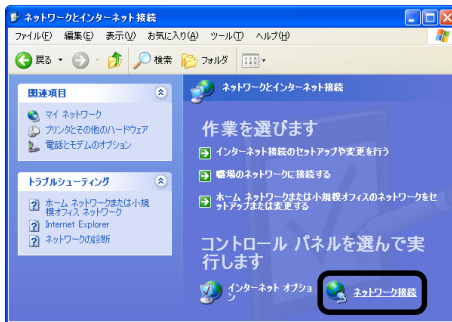
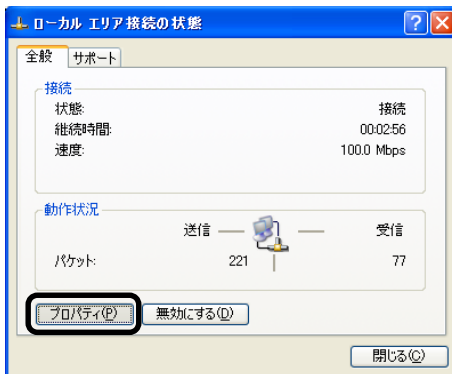
- WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。
- 以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

1 WindowsXP を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定している場合は、手順2　プリンタに IP アドレスを設定します（40 ページ）へ進みます。

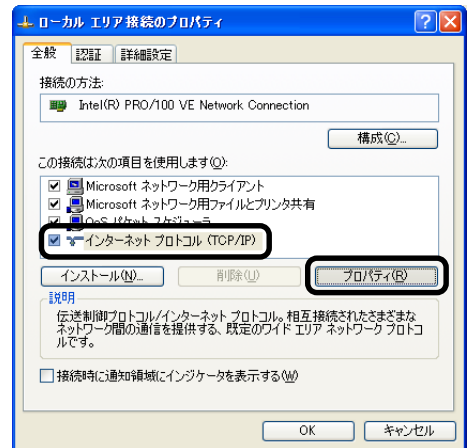
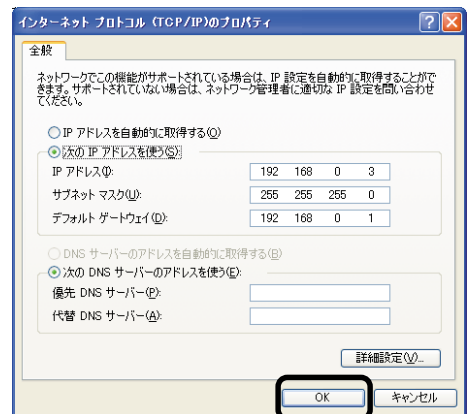
❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［ネットワークとインターネット接続］をクリックします。

❸ ［コントロールパネルを選んで実行します］の［ネットワーク接続］をクリックします。

❹ ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❺ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❻ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❼ ［ローカルエリア接続］を閉じます。

2 プリンタに IP アドレスを設定します。

すでにプリンタにIPアドレス等を設定している場合は、手順3　ネットワークプリンタを設定します（43ページ）へ進みます。
ここではNICセットアップユーティリティ（Admin Manager）を利用してIPアドレスを設定する方法を説明します。
プリンタの操作パネルから設定する場合は、「プリンタの操作パネルでIPアドレスを設定したい」（リファレンス編）をご覧ください。

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ ［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

❹ ［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［NICセットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

❿ ［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⓫ ［インストールせずに、直接CD-ROMから起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

⓬ 一覧より、イーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100の代わりにMLETB12と表示されます。

- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」（有効）になっています。ネットワーク上にDHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得したIPアドレスが表示されます。

⓭ ［設定］メニューの［IPアドレス設定］を選択します。

⓮ IPアドレスを入力し、［OK］をクリックします。

⓯ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

- パスワードは、手順⓬で選択した「Ethernet アドレス」の下6桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⓰ 設定値を有効にするために［はい］をクリックします。

しばらくすると、一覧にイーサネットボードが表示されます。表示されてこない場合は［ファイル］メニューの［検索］を選択してください。

⑰ 一覧より、イーサネットボードを選択し、［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

⑱ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注

- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑲ ［TCP/IP］タブの「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力し、［設定］をクリックします。

注 「DNS サーバ」は SMTP プロトコルを使用するときのみ設定します。

⑳ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

㉑ 設定値を有効にするために、［はい］をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

㉒ NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を終了します。

3 ネットワークプリンタを設定します。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ [スタート] - [マイコンピュータ] を選択します。

❸ [リムーバブル記憶域があるデバイス] の [ML_COLOR] CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❹ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❺「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❻ [プリンタドライバのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❼ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❽ [TCP/IPプロトコル] を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ プリンタの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ 手順❾でプリンタのIPアドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

手順❾で [検索するサブネット] を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [続行] をクリックします。

プリンタドライバとOKI LPRユーティリティとNetwork Extensionがインストールされます。

⓭ コンピュータのハードディスクのフォーマット形式が NTFS の場合、アクセス権の変更画面が表示されるので、[はい] をクリックします。

⓮ OKI LPRユーティリティのポート変更画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?
☞ ⓱へ進みます。

⑮ ［完了］をクリックします。

⑯ ［終了］をクリックします。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

☞ ⑭ からの続き

⑰ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⑱ 再起動後、アクセス権の変更画面が表示される場合は、［はい］をクリックします。

⑲ 再起動後、OKI LPRユーティリティのポート変更画面が表示される場合は、［OK］をクリックします。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

4　4 章「印刷します」（95 ページ）へ進みます。

WindowsMe/98/95 にセットアップします

- WindowsMe/98/95 をお使いの方だけご覧ください。
- 以下の説明は、Windows98 を例にしています。

1　WindowsMe/98/95 を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定している場合は、手順２　プリンタに IP アドレスを設定します（47 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❸ ［ネットワーク］をダブルクリックします。
WindowsMeで［ネットワーク］が表示されていない場合は、［すべてのコントロールパネルのオプションを表示する］をクリックします。

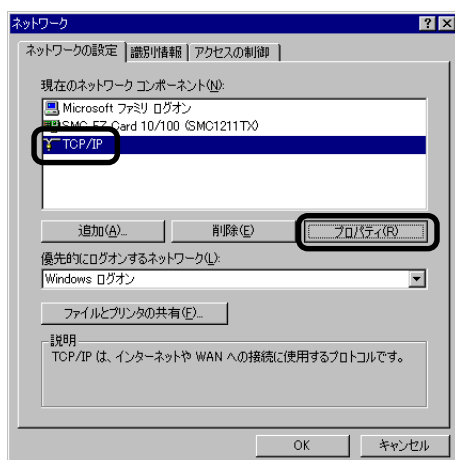
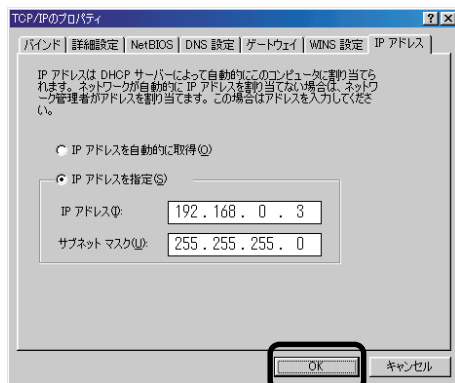
> ［現在のネットワークコンポーネント］に［TCP/IP→***（***はアダプタ名）］が表示されている場合は?
>
> ☞ ❼へ進みます。

❹ 「ネットワークの設定」タブの［追加］をクリックします。

❺ ［プロトコル］を選択し、［追加］をクリックします。

❻ ［Microsoft］を選択して［TCP/IP］を選択し、［OK］をクリックします。

☞ ❸からの続き

❼ ［TCP/IP→***］(***はアダプタ名)を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❽ ［IP アドレス］タブで IP アドレス、サブネットマスク、［ゲートウェイ］タブでゲートウェイ、［DNS 設定］タブで DNS を入力し、［OK］をクリックします。

メモ　DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得」を選択し、IP アドレスは入力しません。

❾ Windows を再起動します。

2 プリンタに IP アドレスを設定します。

注 すでにプリンタにIPアドレス等を設定している場合は、手順3 ネットワークプリンタを設定します（50 ページ）へ進みます。
ここではNIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を利用して IP アドレスを設定する方法を説明します。
プリンタの操作パネルから設定する場合は、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（リファレンス編）をご覧ください。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸ ［マイコンピュータ］を開きます。

❹ ［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［NICセットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

❿ ［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⓫ ［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

2章

AdminManager が起動します。

⑫ 一覧より、イーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

注
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」（有効）になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

⑬ ［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⑭ IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

⑮ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑯ 設定値を有効にするために［はい］をクリックします。

しばらくすると、一覧にイーサネットボードが表示されます。表示されてこない場合は［ファイル］メニューの［検索］を選択してください。

⑰ 一覧より、イーサネットボードを選択し、［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

⓲ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順⓬で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⓳ ［TCP/IP］タブの「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力し、［設定］をクリックします。

注 「DNS サーバ」は SMTP プロトコルを使用するときのみ設定します。

⓴ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

㉑ 設定値を有効にするために、［はい］をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

㉒ NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を終了します。

3 ネットワークプリンタを設定します。

❶ プリンタの電源がONで、Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷ マイコンピュータを開きます。

❸ [ML_COLOR] CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❹ [SETUP] アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❻ [プリンタドライバのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❼ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❽ [TCP/IPプロトコル] を選択し、[次へ] をクリックします。

❾ プリンタのIPアドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

プリンタのIPアドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

❿ 手順 ❾ でプリンタの IP アドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

手順 ❾ で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

⓫ プリンタ名を入力し、［通常使うプリンタに設定する］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

プリンタドライバと OKI LPR ユーティリティと Network Extension がインストールされます。

⓬ OKI LPRユーティリティのポート変更画面が表示されるので、［OK］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⓯ へ進みます。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ ［終了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

☞ ⓬ からの続き

⓯ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⓰ 再起動後、OKI LPR ユーティリティのポート変更画面が表示される場合は、［OK］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

4　4 章「印刷します」（95 ページ）へ進みます。

Windows2000 にセットアップします

・ Windows2000 をお使いの方だけご覧ください。
・ 以下の説明は、Windows2000 Professional を例にしています。

1　Windows2000 を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定している場合は、手順2　プリンタに IP アドレスを設定します（54 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。

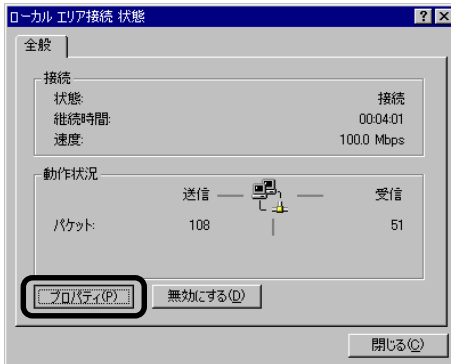
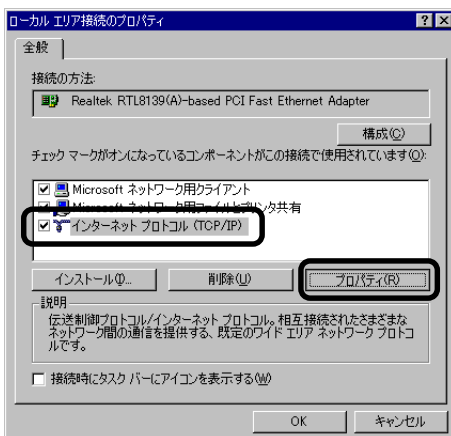
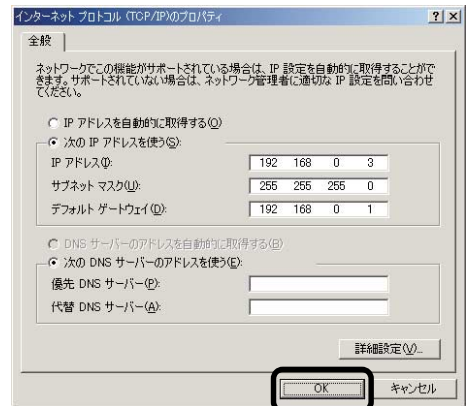
❸ ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❹ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❺ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ､DNSサーバを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
・ DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
・ デフォルトゲートウェイやDNSサーバを使用しない場合は、入力しません。

❻ ［ローカルエリア接続］を閉じます。

2章

2 プリンタに IP アドレスを設定します。

注 すでにプリンタにIPアドレス等を設定している場合は、手順3 ネットワークプリンタを設定します（57ページ）へ進みます。
ここではNICセットアップユーティリティ（Admin Manager）を利用してIPアドレスを設定する方法を説明します。
プリンタの操作パネルから設定する場合は、「プリンタの操作パネルでIPアドレスを設定したい」（リファレンス編）をご覧ください。

❶ プリンタの電源をONにします。

❷ Windowsが起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❸ ［マイコンピュータ］を開きます。

❹ ［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼ ［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽ ［NICセットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾ ［日本語］をクリックします。

❿ ［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⓫ ［インストールせずに、直接CD-ROMから起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

AdminManager が起動します。

⑫ 一覧より、イーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

注
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」（有効）になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

⑬ ［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⑭ IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

⑮ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑯ 設定値を有効にするために［はい］をクリックします。

しばらくすると、一覧にイーサネットボードが表示されます。表示されてこない場合は［ファイル］メニューの［検索］を選択してください。

⑰ 一覧より、イーサネットボードを選択し、［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

2章

⑱ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑲ ［TCP/IP］タブの「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力し、［設定］をクリックします。

注　「DNS サーバ」は SMTP プロトコルを使用するときのみ設定します。

⑳ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

㉑ 設定値を有効にするために、［はい］をクリックします。

注　この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

㉒ NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を終了します。

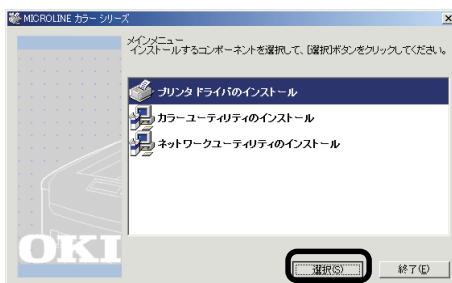
3　ネットワークプリンタを設定します。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［マイコンピュータ］を開きます。

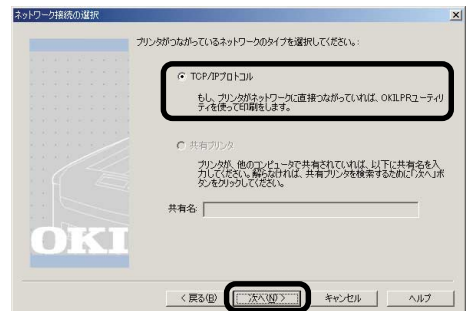
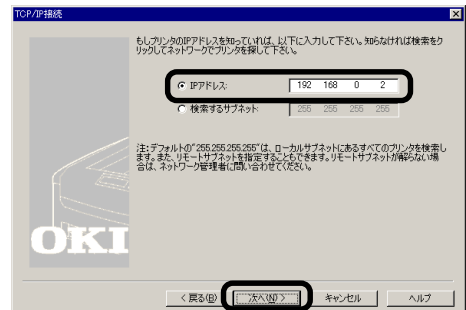
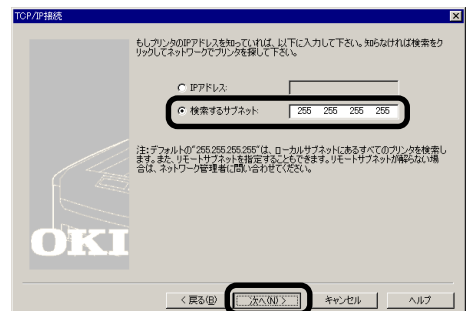
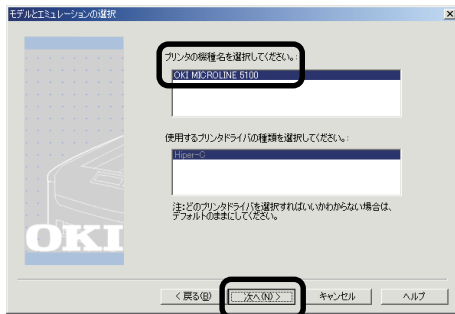
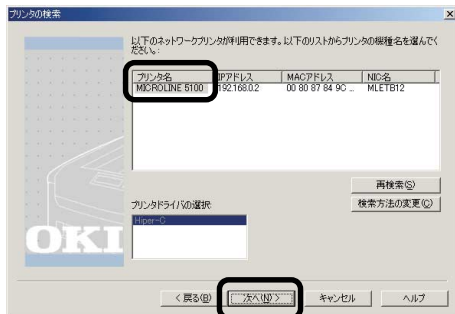
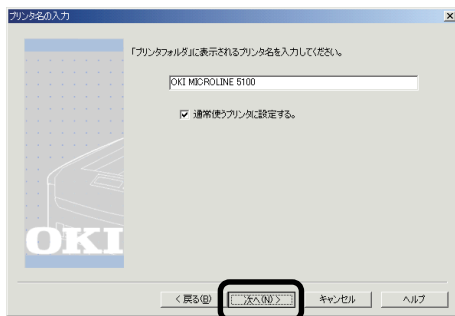
❸ ［ML_COLOR］CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

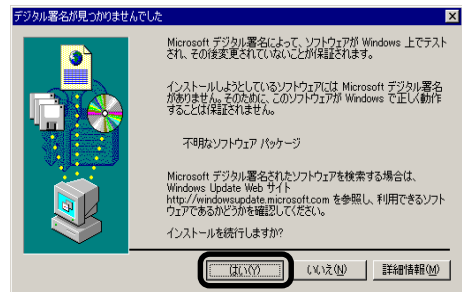
❹ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❻ ［プリンタドライバのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❼ ［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ ［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ プリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑩ 手順 ❾ でプリンタの IP アドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

手順 ❾ で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

⑪ プリンタ名を入力し、［通常使うプリンタに設定する］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、［このプリンタを共有しない］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑫ ［はい］をクリックします。

プリンタドライバと OKI LPR ユーティリティと Network Extension がインストールされます。

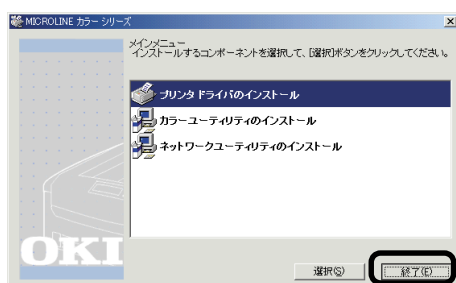
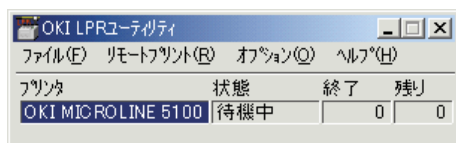
⑬ コンピュータのハードディスクのフォーマット形式が NTFS の場合、アクセス権の変更画面が表示されるので、［はい］をクリックします。

⑭ OKI LPR ユーティリティのポート変更画面が表示されるので、［OK］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?

☞ ⑰ へ進みます。

⑮ ［完了］をクリックします。

⑯ ［終了］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

☞ ⑭ からの続き

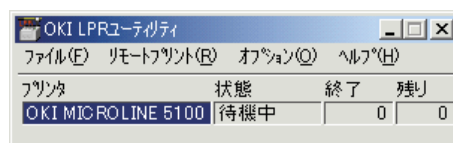
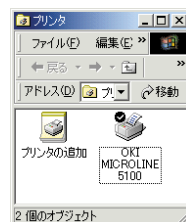
⑰ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⑱ 再起動後、アクセス権の変更画面が表示される場合は、［はい］をクリックします。

⑲ 再起動後、OKI LPR ユーティリティのポート変更画面が表示される場合は、［OK］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

4 4 章「印刷します」（95 ページ）へ進みます。

WindowsNT4.0 にセットアップします

- WindowsNT4.0 をお使いの方だけご覧ください。
- 以下の説明は、WindowsNT Server4.0 を例にしています。

2章

1 WindowsNT4.0 を設定します。

すでに Windows に IP アドレス等を設定している場合は、手順2 プリンタに IP アドレスを設定します（61 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

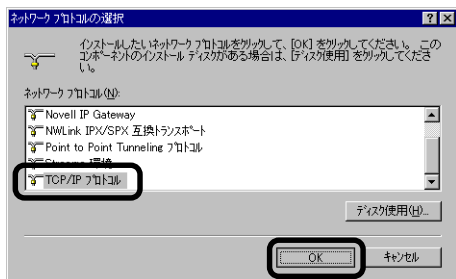
❷ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

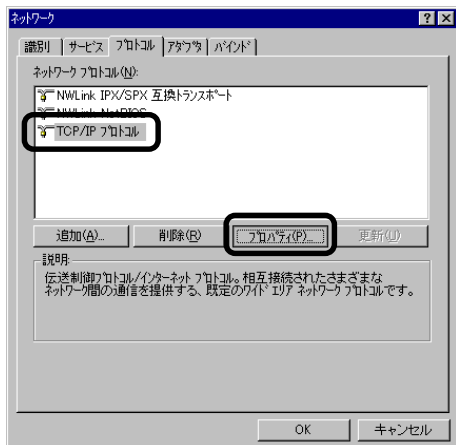
❸ ［ネットワーク］をダブルクリックし［プロトコル］タブを開きます。

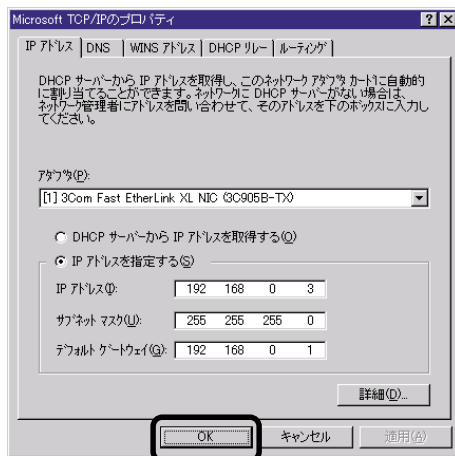
［ネットワークプロトコル］に［TCP/IPプロトコル］が表示されている場合は?

☞ ❻ へ進みます。

❹ ［追加］をクリックします。

❺ ［TCP/IPプロトコル］を選択し、［OK］をクリックします。

☞ ❸ からの続き

❻ ［TCP/IP プロトコル］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

❼ IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバをそれぞれ入力し、［OK］をクリックします。

メモ

- DHCPサーバからIPアドレスを自動取得する場合は、「DHCPサーバーからIPアドレスを取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイやDNSサーバを使用しない場合は、入力しません。

❽ Windows を再起動します。

2 プリンタに IP アドレスを設定します。

すでにプリンタにIPアドレス等を設定している場合は、手順3　ネットワークプリンタを設定します（64 ページ）へ進みます。
ここではNIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を利用して IP アドレスを設定する方法を説明します。
プリンタの操作パネルから設定する場合は、「プリンタの操作パネルで IP アドレスを設定したい」（リファレンス編）をご覧ください。

2章

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❸［マイコンピュータ］を開きます。

❹［ML_COLOR］CD-ROMアイコンをダブルクリックします。

❺［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼［ネットワークユーティリティのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❽［NICセットアップユーティリティ］を選択し、［インストール］をクリックします。

❾［日本語］をクリックします。

❿［OKI Device Standard Setup］をクリックします。

⓫［インストールせずに、直接 CD-ROM から起動する］を選択し、［次へ］をクリックします。

2章

AdminManager が起動します。

⑫ 一覧より、イーサネットアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。機種名には、ML5100 の代わりに MLETB12 と表示されます。

注
- イーサネットアドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。
- 初期設定では「DHCP/BOOTP protocol」が「ENABLE」（有効）になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

⑬ ［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⑭ IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

⑮ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑯ 設定値を有効にするために［はい］をクリックします。

しばらくすると、一覧にイーサネットボードが表示されます。表示されてこない場合は［ファイル］メニューの［検索］を選択してください。

⑰ 一覧より、イーサネットボードを選択し、［設定］メニューの［OKI Device の設定］を選択します。

⑱ ［パスワード入力］に［イーサネットアドレスの下6桁］を入力し、［OK］をクリックします。

注
- パスワードは、手順 ⑫ で選択した「Ethernet アドレス」の下 6 桁を入力してください。この場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

⑲ ［TCP/IP］タブの「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」を入力し、［設定］をクリックします。

注 「DNS サーバ」は SMTP プロトコルを使用するときのみ設定します。

⑳ 設定に間違いがなければ、［OK］をクリックします。

設定値がプリンタに送信されます。

㉑ 設定値を有効にするために、［はい］をクリックします。

注 この時点でプリンタは新しい設定値で動作します。

㉒ NIC セットアップユーティリティ（Admin Manager）を終了します。

2章

3 ネットワークプリンタを設定します。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷ ［マイコンピュータ］を開きます。

❸ ［ML_COLOR］CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

❹ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

setup

セットアッププログラムが起動します。

❺ 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❻ ［プリンタドライバのインストール］を選択し、［選択］をクリックします。

❼ ［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ ［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❾ プリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑩ 手順 ❾ でプリンタの IP アドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

手順 ❾ で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

⑪ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

プリンタドライバと OKI LPR ユーティリティと Network Extension がインストールされます。

⑫ コンピュータのハードディスクのフォーマット形式が NTFS の場合、アクセス権の変更画面が表示されるので、[はい] をクリックします。

⑬ OKI LPR ユーティリティのポート変更画面が表示されるので、[OK] をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?

☞ ⑯ へ進みます。

⑭ [完了] をクリックします。

⑮ [終了] をクリックします。

2章

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

☞⑬からの続き

⑯ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

⑰ 再起動後、アクセス権の変更画面が表示される場合は、［はい］をクリックします。

⑱ 再起動後、OKI LPR ユーティリティのポート変更画面が表示される場合は、［OK］をクリックします。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPRユーティリティにプリンタ名が追加されます。

4 4 章「印刷します」（95 ページ）へ進みます。

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000 の場合は、❹、❺ の作業を行ってください。

❹ 「プリンタ」フォルダ（WindowsXP では「プリンタと FAX」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

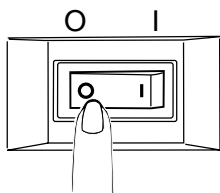
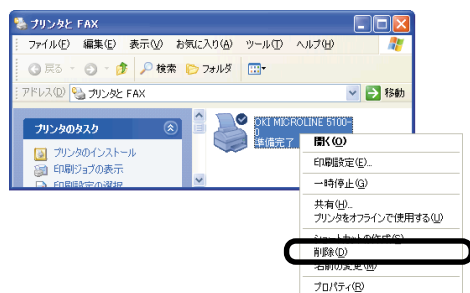
❺ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

注

プリンタドライバのセットアップ時に一緒にインストールされるOKI LPRユーティリティと Network Extension は、プリンタドライバの削除をしても削除されません。
OKI LPR ユーティリティと Network Extension を削除したい場合は、「知っていると便利です～ネットワーク機能について～」の「OKI LPRユーティリティを使います」、「Network Extension を使います」（リファレンス編）をご覧ください。

プリンタドライバをアップデートするには

・WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・Windows が起動されている場合は再起動してください。

1. コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。
2. [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(WindowsXP では、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)
3. [OKI MICROLINE 5100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。
4. [全般] タブの [印刷設定] をクリックし、[バージョン情報] をクリックします。(WindowsMe/98/95 の場合、[印刷設定] タブをクリックし、[設定] タブの [バージョン情報] をクリックします。)
5. バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを確認し、[OK] をクリックします。

6. プリンタの電源を OFF にします。

7. [OKI MICROLINE 5100] アイコンをマウスの右ボタンでクリックして [削除] を選択します。
8. 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000 の場合は、❾～❿の作業を行ってください。

❾「プリンタ」フォルダ（WindowsXP では「プリンタと FAX」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❿［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

⓫ Windows を再起動します。

⓬ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくは「セットアップします（自動的に IP アドレスを取得する場合）」（33 ページ）、「セットアップします（手動で IP アドレスを取得する場合）」（38 ページ）をご覧ください。

⓭ ❶～❺の手順で新しいプリンタドライバのバージョンを確認します。

⓮ 表示されたバージョンが更新されていることを確認します。

2
章

3 USB 接続で Windows にセットアップします

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

USB インタフェースを利用する場合

- WindowsXP
  WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- WindowsMe/98
  WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- Windows2000
  Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
  IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- Windows95/3.1 からアップグレードインストールした WindowsMe/98 での動作は保証できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI MICROLINE 5100」「OKI MICROLINE 5100（コピー 2）」「OKI MICROLINE 5100（コピー 3）」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。

- USB インタフェースケーブルは USB2.0 仕様で長さ 2m 以内のものをお使いください。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、WindowsXP/2000 で、USB2.0 対応のインタフェースを搭載しているコンピュータを使用し、Microsoft 社が公開している USB2.0 ドライバがインストールされている必要があります。

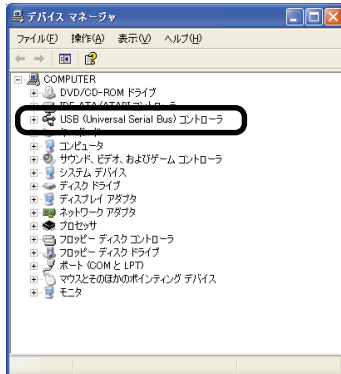
- プリンタの共有について
  Windows のプリンタ共有機能を使用する場合、共有元（サーバ側）と共有先（クライアント側）の OS の組み合わせについて、一部制限があります。共有可能な OS の組み合わせは、下記のとおりです。共有の設定については、各 Windows のマニュアルをご覧ください。

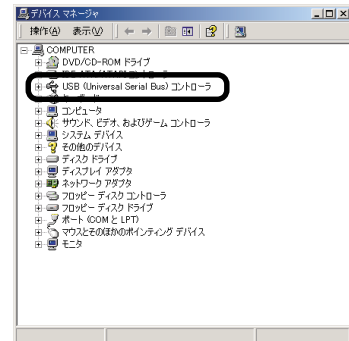
○：共有機能が使用できます。
×：共有機能は使用できません。

		共有元（サーバ側）		
		WindowsXP	WindowsMe/98	Windows2000
共有先（クライアント側）	WindowsXP	○	○	○
	WindowsMe/98/95	○	×	○
	Windows2000	○	○	○
	WindowsNT4.0	×	×	×

メモ　お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

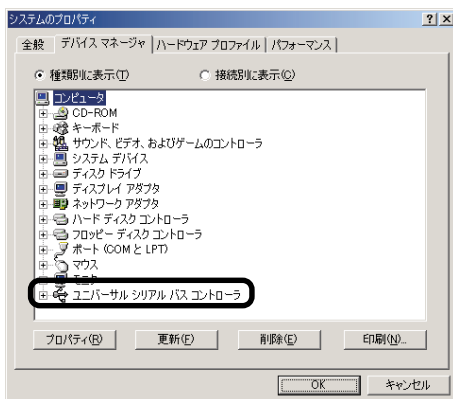
〈WindowsXP〉

［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000〉

［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈WindowsMe/98〉

［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

（WindowsMe の画面）

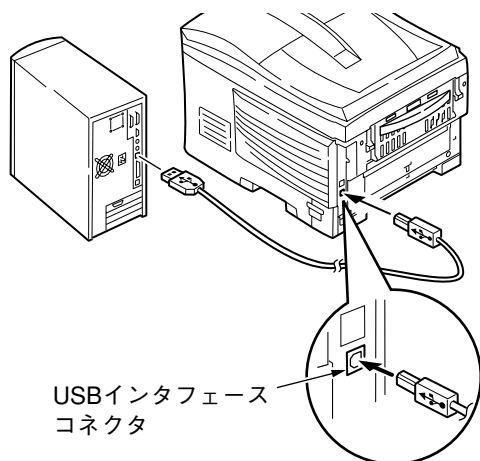
3 章

ケーブルを接続します

1　USB ケーブルを準備します。

- プリンタのケーブルは添付されていません。別途用意してください。
- USB 仕様のケーブルを別途用意してください。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モードで接続する場合は、Hi-Speed 仕様の USB ケーブルを使用してください。

2　プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

メモ　USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3　コンピュータとプリンタを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注　USBケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。
故障の原因となります。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注　使用できるコンピュータの条件

CPU クロック	: 200MHz 以上		
ハードディスクの空き容量	: 160MB 以上		
メモリ容量	: WindowsXP	: 128MB 以上
	Windows2000/Me	: 64MB 以上
	Windows98	: 32MB 以上

CPU クロック 700MHz 以上、ハードディスクの空き容量 500MB 以上、メモリ容量 128MB 以上のコンピュータをご使用になることを推奨します。

WindowsXP にセットアップします

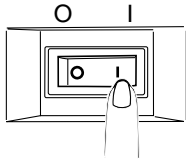
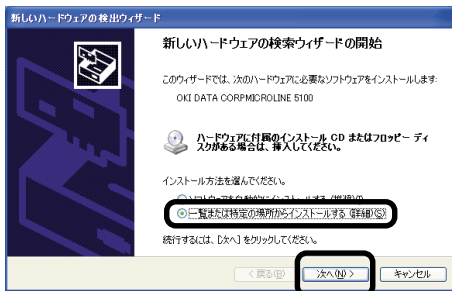
- WindowsXP をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- USBインタフェースで接続する場合、プリンタのインストール、セットアッププログラムでセットアップすると、プリンタとWindowsXPを起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。WindowsXP で初めてセットアップする場合は、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

プラグアンドプレイでセットアップします

1　コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

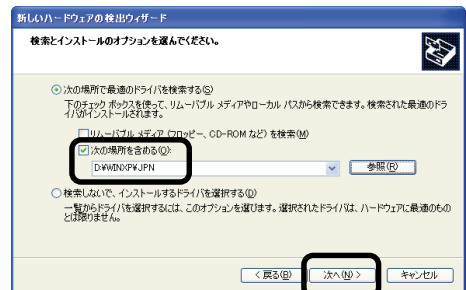
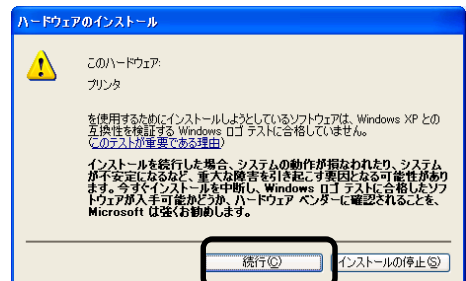
2　プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] を選択し、[次へ] をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞ 「WindowsXPで「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合」（87 ページ）へ進みます。

❸ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❹ [次の場所で最適のドライバを検索する] を選択し、[リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索] のチェックを外します。

❺ [次の場所を含める] にチェックを付け、次のように入力し、[次へ] をクリックします。

D:¥WINXP¥JPN
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

❻ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら？
☞ ❿ へ進みます。

❼ ［完了］をクリックします。

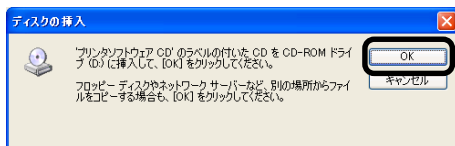
❽ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

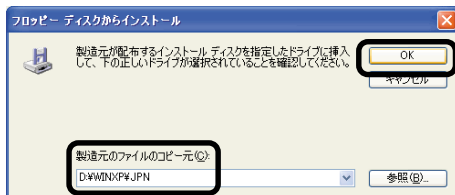
❾「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

☞ ❻ からの続き

❿「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

⓫ ［製造元のファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WINXP¥JPN
（CD-ROM ドライブが D:の場合）

ファイルのコピーが開始されます。

⓬ ［完了］をクリックします。

⓭ ［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓮「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタとFAX］をクリックします。

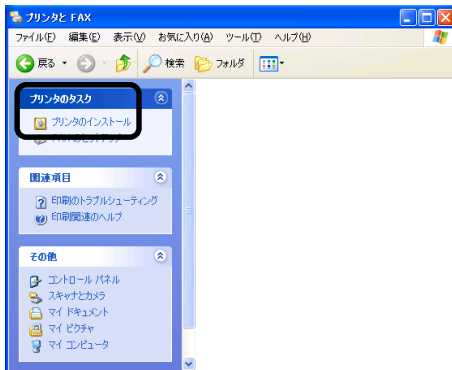
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

プリンタのインストールでセットアップします

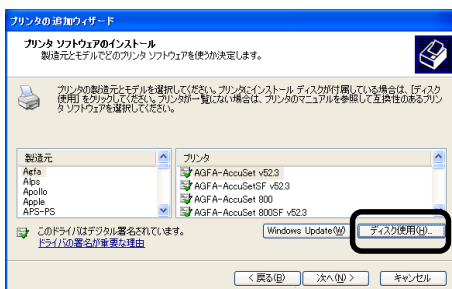
❶ コンピュータの電源をONにし、[スタート]-[コントロールパネル]を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❷ [コントロールパネルを選んで実行します] の [プリンタとFAX] をクリックします。

❸ [プリンタのタスク]-[プリンタのインストール] をクリックします。

❹ 「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

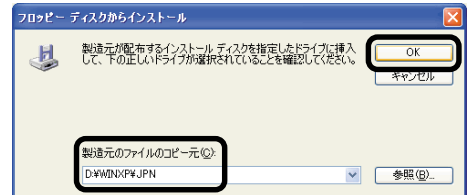
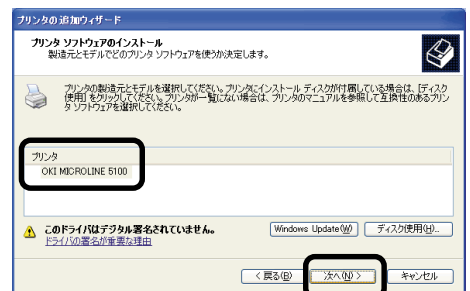
❺ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

注 [プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。

❻ 「次のポートを使用」画面で [USBxxx]（xxx はポートの番号）を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [ディスク使用] をクリックします。

❽ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾ [製造元のファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

> D:¥WINXP¥JPN
> （CD-ROM ドライブが D:の場合）

❿ [次へ] をクリックします。

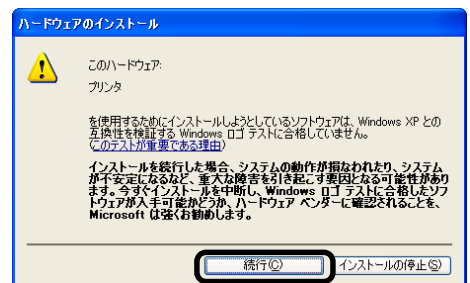
⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ 「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか？] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

⓮ 「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

3章

ファイルのコピーが開始されます。

［プリンタとFAX］フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

WindowsMe/98/2000 にセットアップします

注 Windows2000 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

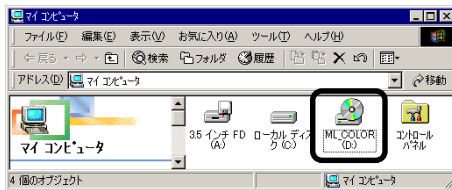
1 コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

注 プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。その場合には、［キャンセル］をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2 セットアップププログラムを起動します。

❶ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

❷ ［マイコンピュータ］を開きます。

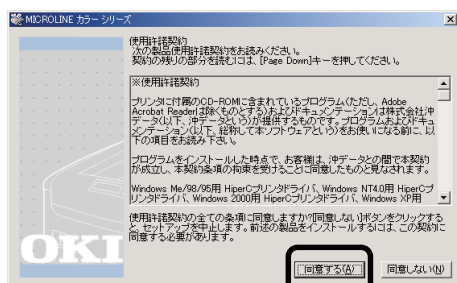
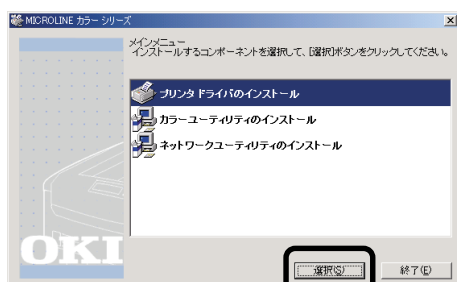
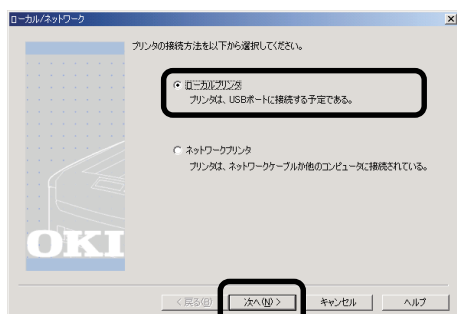
❸ ［ML_COLOR］アイコンをダブルクリックして開きます。

❹ ［SETUP］アイコンをダブルクリックします。

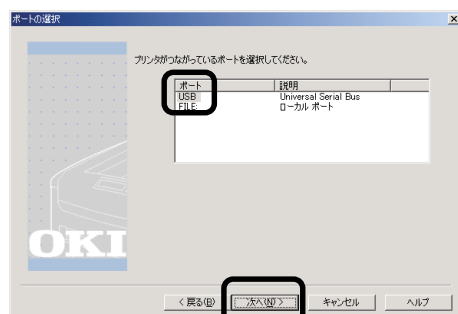
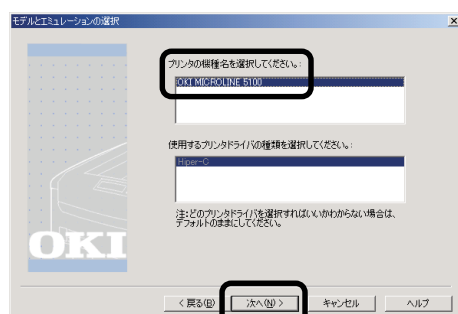
setup

セットアッププログラムが起動します。

3章

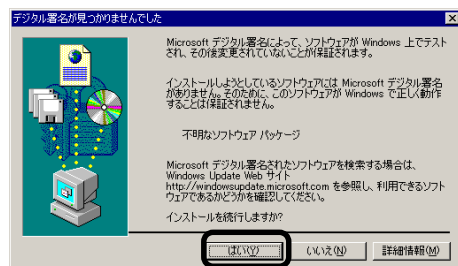
3 プリンタドライバをインストールします。

❶「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❷ [プリンタドライバのインストール] を選択し、[選択] をクリックします。

❸ [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「2 ネットワーク接続でWindowsにセットアップします」(29 ページ) をご覧ください。

❹ ポートで [USB] を選択し、[次へ] をクリックします。

❺ [次へ] をクリックします。

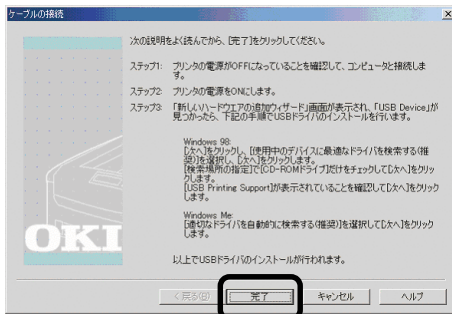
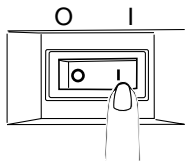
WindowsMe/98 の場合は、ファイルのコピーが行われます。

WindowsMe/98 の場合
☞ 手順 4 (81 ページ) へ進みます。

❻ Windows2000 で「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、[はい] をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

☞ 手順 4 (81 ページ) へ進みます。

4 USB ドライバをインストールします。

❶ 以下の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ❸ に進みます。

❷ プリンタの電源をオンにします。

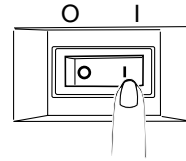
USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 の場合
☞ 81 ページに進みます。
WindowsMe の場合
☞ 82 ページに進みます。
Windows98 の場合
☞ 83 ページに進みます。

☞ ❶ からの続き

❸ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

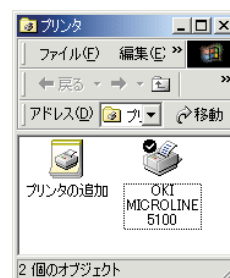
❹ Windows が完全に起動したら、プリンタの電源を ON にします。

USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 の場合
☞ 81 ページに進みます。
WindowsMe の場合
☞ 82 ページに進みます。
Windows98 の場合
☞ 83 ページに進みます。

Windows2000 の場合

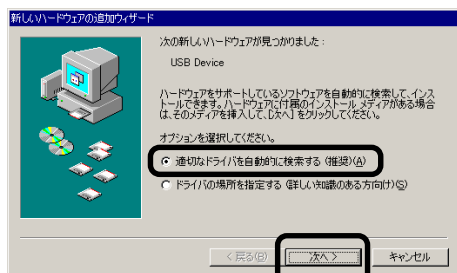
❶ システム標準のUSBドライバが自動的にインストールされます。1〜2分かかることがあります。

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

WindowsMe の場合

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」(88 ページ)をご覧ください。

3章

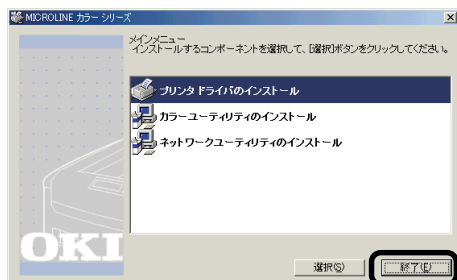
❶ [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❷ [完了] をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ディスクの挿入」が表示されたら?
☞ ❺ へ進みます。

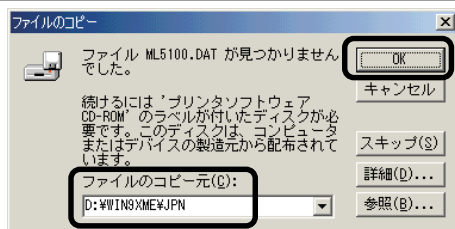
❸ 「MICROLINE カラーシリーズ」画面が表示されている場合は、[終了] をクリックします。

❹ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

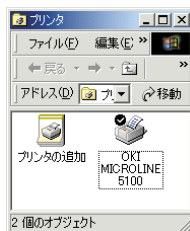
セットアップは完了です。

☞ ❷ からの続き

❺ [ファイルのコピー元] に次のように入力し、[OK] をクリックします。

D:¥WIN9XME¥JPN
(CD-ROM ドライブが D:¥ の場合)

ファイルのコピーが開始されます。

❻ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

Windows98 の場合

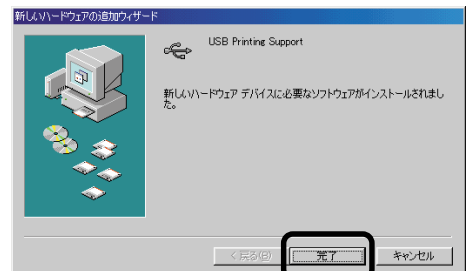
「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（90 ページ）をご覧ください。

❶ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❷ ［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ ［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

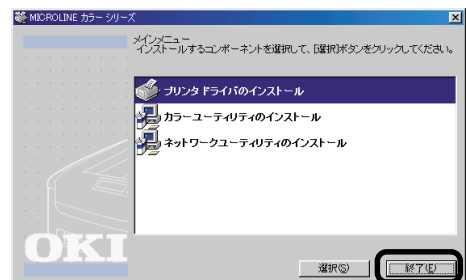
❹ このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❺ ［完了］をクリックします。

引き続きUSBケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ディスクの挿入」が表示されたら？
☞ ❽ へ進みます。

❻ 「MICROLINE カラーシリーズ」画面が表示されている場合は、［終了］をクリックします。

3章

❼［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

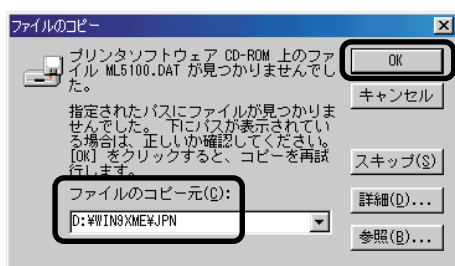
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

☞❺からの続き

❽「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

❾［ファイルのコピー元］に次のように入力し、［OK］をクリックします。

D:¥WIN9XME¥JPN
（CD-ROM ドライブが D:¥ の場合）

❿［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

セットアップがうまくいかないとき

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されない場合（WindowsMe/98/2000、USB インタフェース）

❶ セットアッププログラムを起動します。

❷ 画面の指示に従ってセットアップし、「ケーブルの接続」画面が表示されたら、USB ケーブルの接続を確認し、電源を ON にします。

「コンピュータの再起動」画面が表示された場合は、Windows を再起動した後、USB ケーブルの接続を確認し、プリンタの電源を ON にします。

❸ 以降、画面の指示に従ってセットアップします。

詳細は、「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」（79 ページ）をご覧ください。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが作成されているが、印刷できない場合

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］）を選択します。

❷ プリンタアイコンをマウスの右ボタンでクリックして［プロパティ］を選択します。

❸ ［詳細］タブの［印刷先のポート］（WindowsXP/2000 では、［ポート］タブの［印刷するポート］）で、接続先のポートを下記の設定にします。

USB ケーブルで接続する場合	［USBxxx］

- WindowsXP/2000 で、［印刷するポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が ON になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度❶～❸を行ってください。
- WindowsMe/98 で［印刷先のポート］に［USBxxx］が表示されないときは、プリンタの電源が OFF になっていることを確認して USB ケーブルを接続し直し、再度セットアップを行ってください。詳細は、「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」（79 ページ）をご覧ください。
- WindowsMe/98 でセットアップ中に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合は、「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（88 ページ）、「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（90 ページ）をご覧ください。

セットアッププログラムで「プリンタドライバのインストールに失敗しました」のエラーが表示される場合　（WindowsMe/98/2000）

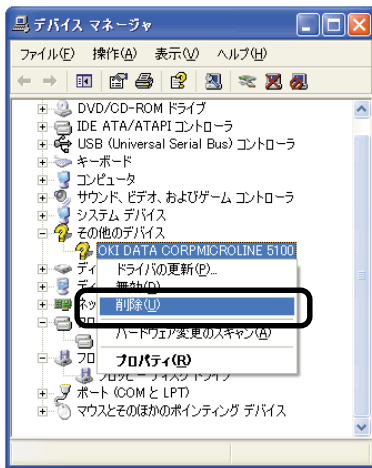
1. プリンタとコンピュータの電源が IOFF になっていることを確認します。
2. USB ケーブルを接続します。
3. プリンタの電源を ON にします。
4. Windows を起動します。
5. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」（Windows2000 では「新しいハードウェアの検索ウィザード」）が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。

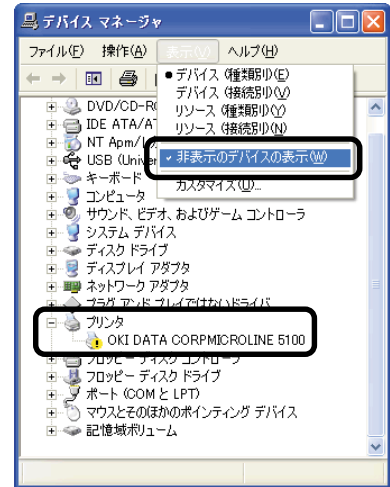
詳細は、「プリンタソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。

WindowsXP で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

❶ ［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❷ ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。

❸ ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORPMICROLINE 5100」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら？

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORPMICROLINE 5100」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

❹ 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。

❺ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。

❻ Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「WindowsXP にセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」（75 ページ）へ戻ります。

WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

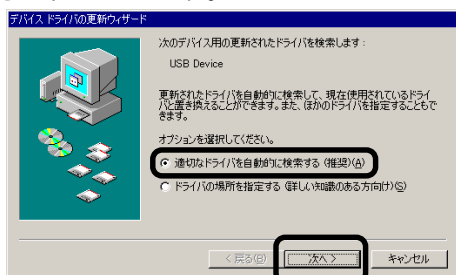
❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［システム］をダブルクリックします。

❸ ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

❹ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

❺ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

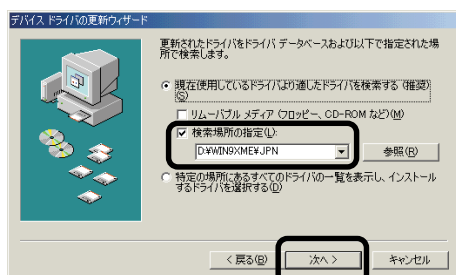
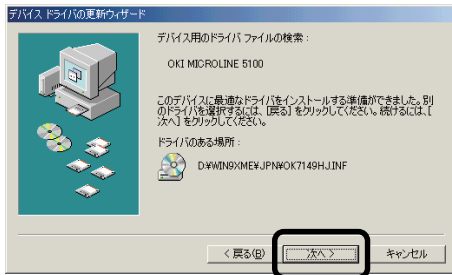
❻ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

> 引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」のチェックを外します。

❾ ［検索場所の指定］にチェックを付け、次のように入力し、［次へ］をクリックします。

D:¥WIN9XME¥JPN （CD-ROM ドライブが D:¥ の場合）

⑩ 最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ]をクリックします。

⑪ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで[はい]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑫ [印字テストを行いますか？]で[いいえ]を選択し、[完了]をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⑬ [完了]をクリックします。

⑭ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、[完了]をクリックします。

⑮「USB Printing Supportプロパティ」画面で[閉じる]をクリックします。

⑯「システムのプロパティ」画面で[OK]をクリックし、[コントロールパネル]を閉じます。

⑰ [スタート] - [設定] - [プリンタ]を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

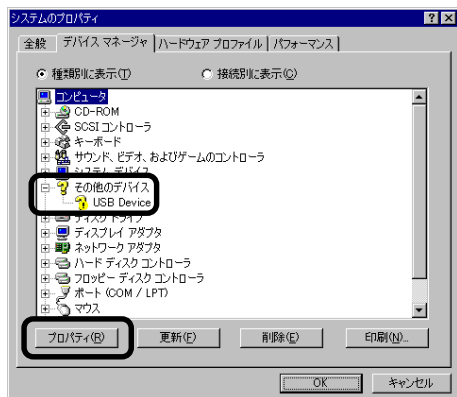
3章

Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［システム］をダブルクリックします。

❸ ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

注 ［不明なデバイス］と表示されることがあります。

❹ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

❺ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❻ ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❽ ［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

❾ 最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❿ ハードウェアデバイス用の更新されたドライバがインストールされたことを確認し、［完了］をクリックします。

⓫ 「USB Printing Support プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

⓬ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、[次へ] をクリックします。

⓭ [使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）] を選択します。

⓮ [検索場所の指定] にチェックを付け、次のように入力し、[次へ] をクリックします。

D:¥WIN9XME¥JPN （CD-ROM ドライブが D:¥ の場合）

⓯ 最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、[次へ] をクリックします。

⓰ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓱ [印字テストを行いますか？] で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓲ [完了] をクリックします。

⓳ 「システムのプロパティ」画面で [OK] をクリックし、[コントロールパネル] を閉じます。

⓴ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

セットアップは完了です。

3
章

プリンタドライバを削除するには

- WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。(WindowsXP では、[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] をクリックします。)

❷ [OKI MICROLINE 5100] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000 の場合は、❹、❺ の作業を行ってください。

❹ 「プリンタ」フォルダ(WindowsXP では「プリンタとFAX」フォルダ)の [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。

❺ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

プリンタドライバをアップデートするには

・WindowsXP/2000 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・Windows が起動されている場合は再起動してください。

❶ コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。

❷ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❸ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❹ ［全般］タブの［印刷設定］をクリックし、［バージョン情報］をクリックします。（WindowsMe/98 の場合、［印刷設定］タブをクリックし、［設定］タブの［バージョン情報］をクリックします。）

❺ バージョン情報画面が表示されたら、バージョンを確認し、［OK］をクリックします。

❻ プリンタの電源を OFF にします。

❼ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

注 ドライバのアップデートを確実に行うために、アップデートするプリンタドライバと同じ種類のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❽ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000の場合は、❾～❿の作業を行ってください。

❾ 「プリンタ」フォルダ（WindowsXPでは「プリンタとFAX」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❿ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

⓫ Windowsを再起動します。

⓬ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくは「WindowsXPをセットアップします」の「プリンタのインストールでセットアップします」（77ページ）、「WindowsMe/98/2000をセットアップします」（79ページ）をご覧ください。

- 必ずプリンタの電源がOFFになっていることを確認してください。
- WindowsXPでは、プリンタのインストールでセットアップします。

⓭ ❶～❺の手順で新しいプリンタドライバのバージョンを確認します。

⓮ 表示されたバージョンが更新されていることを確認します。

4 印刷します

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙について」（リファレンス編）をご覧ください。

1 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎：片面、両面印刷*2 とも使用できます
○：片面印刷のみ使用できます
△：一部のサイズで使用できます（片面印刷のみ）
×：使用できません

種　類	厚　さ	サイズ	給紙方法			排出方法	
			用紙カセット*1		マルチパーパストレイ手差し	フェイスアップ(表排出)	フェイスダウン(裏排出)
			トレイ1	トレイ2*2			
普通紙*3*8	連量 55～64kg (64～74g/m²)	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	△*5	△*6	○	○	△*5
	連量 65～90kg (75～105g/m²)	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	△*5	△*6	○	○	△*5
	連量 91～103kg (106～120g/m²)	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	○	○	○	○	○
		A6	○	×	○	○	×
		カスタム*4	△*5	△*6	○	○	△*5
	連量 104～150kg (121～175g/m²)	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	×	○	○	○	○
		A6	×	×	○	○	×
		カスタム*4	×	△*6	○	○	△*5
	連量 151～172kg (176～200g/m²)	A4, A5 B5, レター リーガル(13インチ) リーガル(13.5インチ) リーガル(14インチ) エグゼクティブ	×	×	○	○	×
		A6	×	×	○	○	×
		カスタム*4	×	×	○	○	×
はがき*7	—	はがき, 往復はがき	×	×	○	○	×
封筒*7*8	—	封筒1(長形3号) 封筒2(長形4号) 封筒3(洋形4号) 封筒4(A4サイズ) Com-9, Com-10, DL C5, Monarch	×	×	○	○	×
ラベル紙*7	—	A4, レター	×	×	○	○	×
OHPシート*7	—	A4, レター	×	×	○	○	×

*1：　上から順にトレイ 1、トレイ 2 となります。
*2：　トレイ 2、両面印刷はオプションです。
*3：　全ての用紙は縦送りです。
*4：　カスタムは幅 100 〜 215.9mm、長さ 148 〜 1200mm です。ただし、長さが 356mm 以上の場合は幅 210 〜 215.9mm となります。
*5：　幅 105 〜 215.9mm、長さ 148 〜 355.6mm です。
*6：　幅 148 〜 215.9mm、長さ 210 〜 355.6mm です。
*7：　はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートを設定すると印刷速度が遅くなります。
*8：　高温多湿により波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）

注　用紙サイズを A6、A5 サイズおよび用紙幅が 148mm（A5 幅）以下を設定すると、印刷速度が遅くなります。

メディアウェイトとメディアタイプを設定します

プリンタの操作パネルでメディアウェイト、メディアタイプを設定します。
メディアウェイトは用紙の厚さ、メディアタイプは用紙の種類に関する設定です。

- メディアウェイト、メディアタイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1 用紙の種類と厚さから、メディアウェイト、メディアタイプの設定値を確認します。

種　類	厚　さ	操作パネルの設定値		プリンタドライバの［用紙厚］の設定*2
		メディアウェイト（用紙の厚さ）	メディアタイプ（用紙の種類）*1	
普通紙*3	55～64kg（64～74g/m^2）	フツウシ	フツウシ	普通紙
	65～89kg（75～104g/m^2）	アツイカミ		厚い紙
	90～103kg（105～120g/m^2）	ヨリアツイカミ		より厚い紙
	104～172kg（121～200g/m^2）	ゴクアツイカミ		ごく厚い紙
はがき*4	—	—	—	—
封筒*4	—	—	—	—
ラベル紙	0.1～0.17mm未満	ヨリアツイカミ	ラベルシ	ラベル紙1
	0.17～0.2mm	ゴクアツイカミ		ラベル紙2
OHPシート*5	—	—	OHP	OHPシート

*1：メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。
*2：用紙の厚さ・種類は操作パネルとプリンタドライバで設定することができます。プリンタドライバで設定した場合は、プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの［給紙方法］で［自動選択］が選択されている場合、または［用紙厚］で［プリンタ設定］が選択されている場合は、操作パネルの設定で印刷します。
*3：両面印刷できる用紙の厚さは連量65～90kg（75～105g/m^2）です。
*4：はがき、封筒はメディアウェイト、メディアタイプの設定の必要はありません。
*5：OHPシートはメディアタイプのみ設定します。メディアウェイトの設定は必要ありません。

メモ　メディアウェイトの［ゴクアツイカミ］、メディアタイプの［ラベルシ］、［OHP］を設定すると、印刷速度が遅くなります。

2 操作パネルでメディアウェイトを設定します。

- メディアウェイトは、給紙するトレイごとに設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- メディアウェイトは、Webページからも設定できます。詳しくは、「Webブラウザを使います」（リファレンス編）をご覧ください。

ここでは、トレイ1で普通紙（70kg）に印刷するときの設定手順（[トレイ1　メディアウェイト]を［アツイカミ］に設定します）を説明します。

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。
❷ 「設定」スイッチを押します。
❸ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニューー」スイッチを数回押し、［トレイ1　メディアウェイト］を表示します。
❹ 「設定」スイッチを押します。
❺ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニューー」スイッチを数回押し、［アツイカミ］を表示します。
❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。
❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

3 操作パネルでメディアタイプを設定します。

- メディアタイプの工場出荷時の設定は［フツウシ］です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- メディアタイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙、OHPシートは必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- メディアタイプは［フツウシ］、［ラベルシ］、［OHP］以外は設定しないでください。
- メディアタイプは、Webページからも設定できます。詳しくは、「Webブラウザを使います」（リファレンス編）をご覧ください。

ここでは、マルチパーパストレイでOHPシートに印刷するときの設定手順（[MPトレイ　メディアタイプ］を［OHP］に設定します）を説明します。

❶ 「メニュー＋」スイッチを数回押し、［メディア　メニュー］を表示します。
❷ 「設定」スイッチを押します。
❸ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニューー」スイッチを数回押し、［MPトレイ　メディアタイプ］を表示します。
❹ 「設定」スイッチを押します。
❺ 「メニュー＋」スイッチまたは 「メニューー」スイッチを数回押し、［OHP］を表示します。
❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。
❼ 「オンライン」スイッチを押し、［オンライン］にします。

用紙カセットから印刷します

普通紙（A6はトレイ1のみ）は用紙カセットから印刷します。はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは印刷できません。
トレイ1、トレイ2とも同じ操作になります。

1　用紙カセットに用紙をセットします。

用紙ガイド
用紙ストッパ
プレート

❶ 用紙カセットを引き出します。

注 プレートについているゴムは、はがさないでください。

❷ 用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

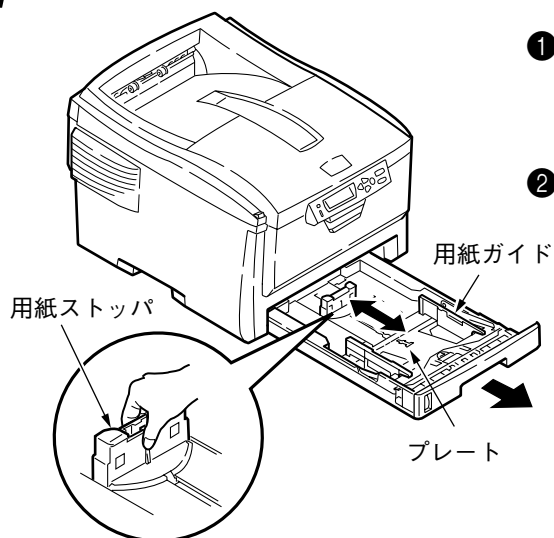
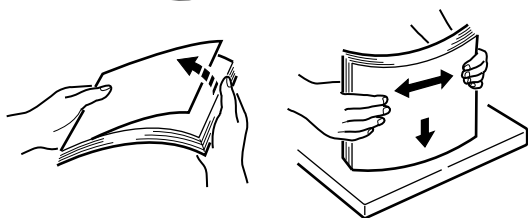
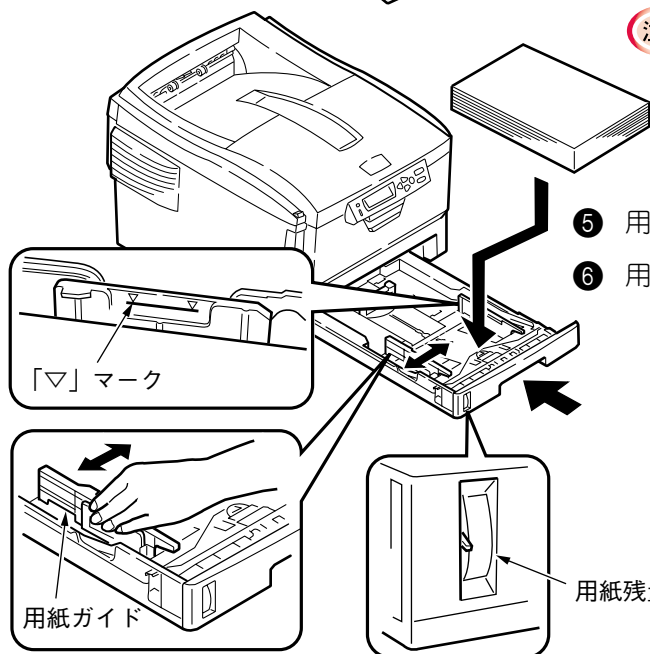
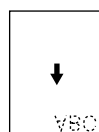
❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙をセットします。

注
- 用紙は用紙カセットの手前によせて置きます。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量70kg紙で300枚）

❺ 用紙ガイドで用紙を固定します。

❻ 用紙カセットをプリンタに戻します。

「▽」マーク
用紙ガイド
用紙残量表示

用紙のセット方向
用紙に上下がある場合

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 用紙ガイドと用紙ストッパは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 300 枚）（トレイ 2（オプション）では 530 枚）
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- 用紙カセットを差し込むときはあまり勢いよく押さないでください。
- 印刷中の用紙カセットおよび両面印刷時やトレイ2からの印刷（オプション）時のトレイ 1 の用紙カセットは引き出さないでください。
- 他のプリンタ等で一度印刷した用紙で、裏面印刷はしないでください。

4章

2 操作パネルで用紙サイズを設定します。

注 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「Web ブラウザを使います」（リファレンス編）をご覧ください。

ここでは、トレイ 1 で A5 用紙に印刷するときの設定手順（[トレイ 1　ヨウシサイズ] を [A5] に設定します）を説明します。

❶ ＋「メニュー＋」スイッチを数回押し、[メディア　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[トレイ 1　ヨウシサイズ] を表示します。

❹ 「設定」スイッチを押します。

❺ ＋「メニュー＋」スイッチまたは －「メニュー－」スイッチを数回押し、[A5] を表示します。

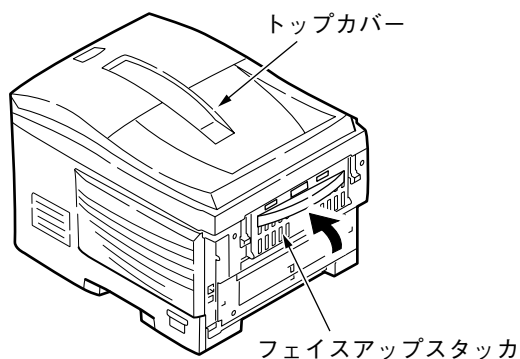
❻ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❼ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

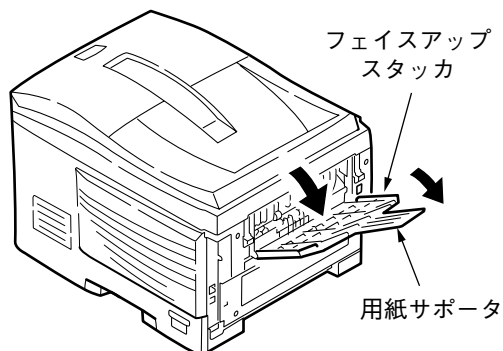
4章

3 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量70kg紙で約250枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量70kg紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows の［ワードパッド］を使い、トレイ 1 で A4 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編）をご覧ください。

メモ　［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編）をご覧ください。

1. ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。
2. ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。
3. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
4. ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
   （Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
5. ［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ 1］を選択し、［OK］をクリックします。
   （Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

   メモ　両面印刷（オプション）する場合は、［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択します。
   詳しくは「両面印刷したい」（リファレンス編）をご覧ください。
6. 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

マルチパーパストレイから印刷します

はがき、封筒、ラベル紙、OHP シートはマルチパーパストレイから印刷します。普通紙も印刷できます。

1 用紙をセットします。

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

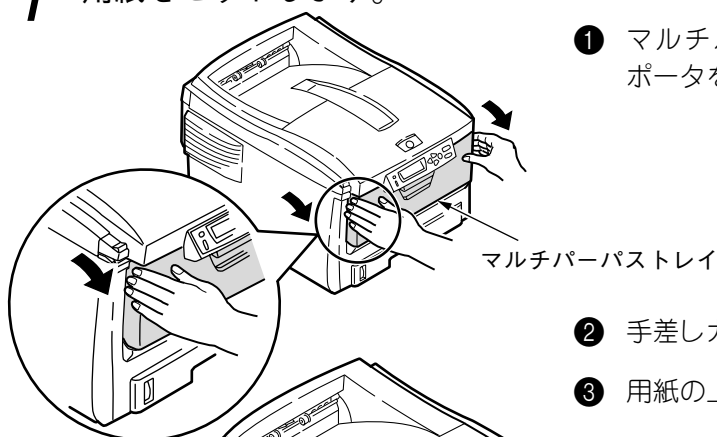
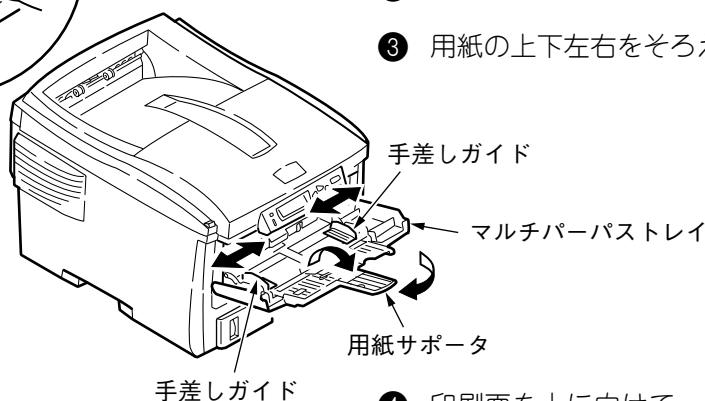
マルチパーパストレイ

❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

❸ 用紙の上下左右をそろえます。

手差しガイド

マルチパーパストレイ

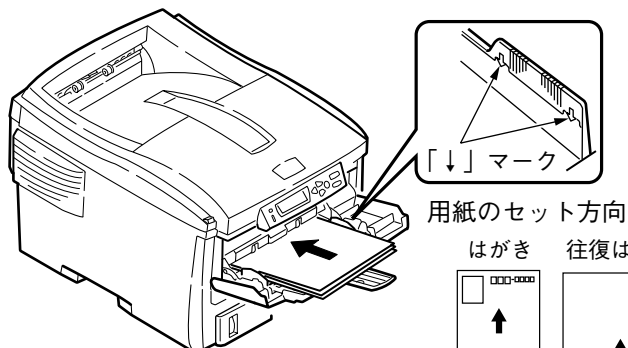
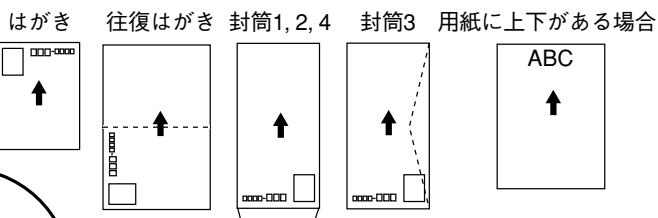
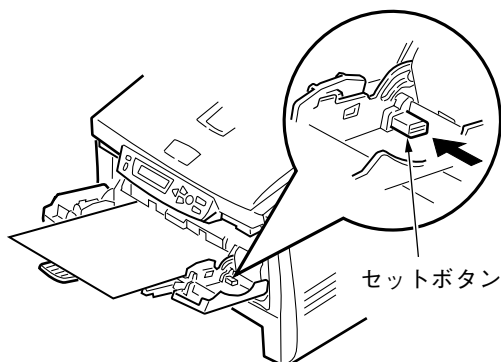
用紙サポータ

手差しガイド

❹ 印刷面を上に向けて、用紙を手差しガイドにそってまっすぐ突き当たるまで差し込みます。

「↓」マーク

用紙のセット方向

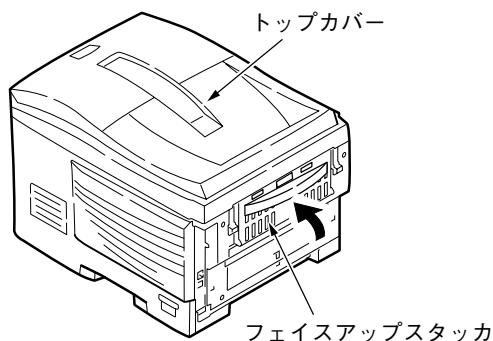
はがき　往復はがき　封筒1, 2, 4　封筒3　用紙に上下がある場合

ABC

❺ セットボタンを押します。

セットボタン

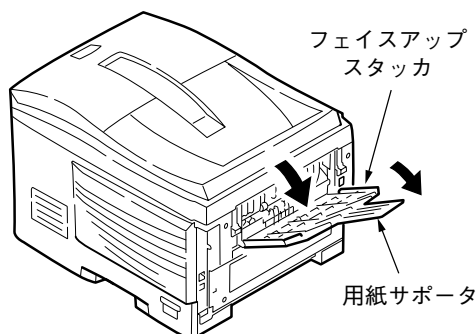
- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの[↓]マークを越えないようにセットしてください。（連量 70kg 紙で 100 枚）
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは 2mm 以内に修正してください。
- 封筒は縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 250 枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量 70kg 紙で約 100 枚ためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。
- 連量 151kg 以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHP シート、355.6mm 以上の長さのカスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

3　操作パネルで用紙サイズを設定します。

注　用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「Web ブラウザを使います」（リファレンス編）をご覧ください。

ここでは、マルチパーパスフィーダで A4 用紙に印刷するときの設定手順（[MP トレイ　ヨウシサイズ] を [A4] に設定します）を説明します。

❶ 「メニュー+」スイッチを数回押し、[メディア　メニュー] を表示します。

❷ 「設定」スイッチを押します。

❸ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[MP トレイ　ヨウシサイズ] を表示し、 「設定」スイッチを押します。

❹ 「メニュー+」スイッチまたは 「メニュー−」スイッチを数回押し、[A4] を表示します。

❺ 「設定」スイッチを押し、設定値の右側に「＊」を付けます。

❻ 「オンライン」スイッチを押し、[オンライン] にします。

4　アプリケーションを起動し、印刷したいファイルを開きます。

5　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

- Windows の［ワードパッド］を使い、マルチパーパストレイで A4 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編）をご覧ください。

メモ　［給紙方法］で［自動選択］を選択すると、指定した用紙が入っているトレイを自動的に選択します。詳しくは、「トレイを自動的に選択したい」（リファレンス編）をご覧ください。

❶ ［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷ ［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹ ［プロパティ］（WindowsXP では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺ ［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

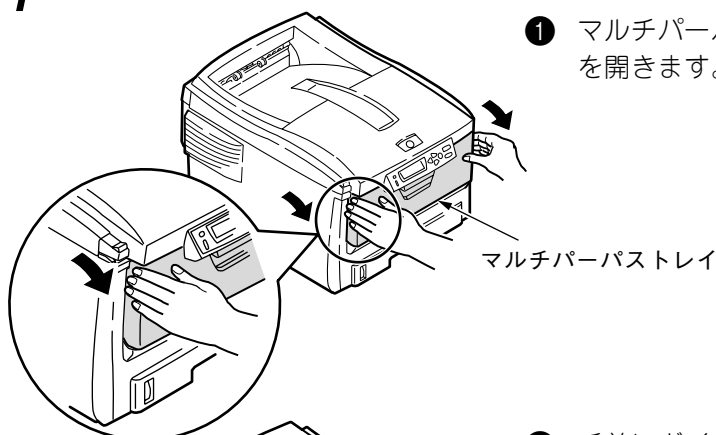
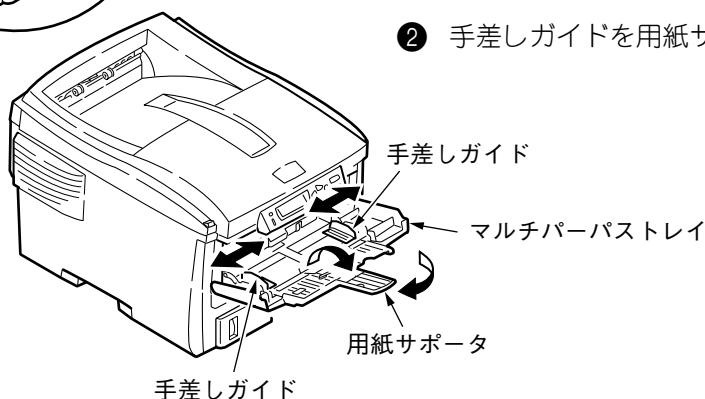
❻ 「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

手差しで１枚ずつ印刷します

マルチパーパストレイで手差し印刷をすることもできます。
コンピュータから印刷を実行した後にプリンタに用紙をセットし、１枚ずつ確認してから「オンライン」スイッチを押して印刷をします。

メモ　通常とは違った用紙を少量ずつセットして印刷する場合などに便利です。
なお、[システム　コウセイ　メニュー] の [マニュアル　タイムアウト] の設定時間を越えると印刷ジョブがキャンセルされますので、印刷ジョブを自動的に消したくない場合は、設定値を [オフ] にしてください。

4章

1　マルチパーパストレイを準備します。

❶ マルチパーパストレイを開き、用紙サポータを開きます。

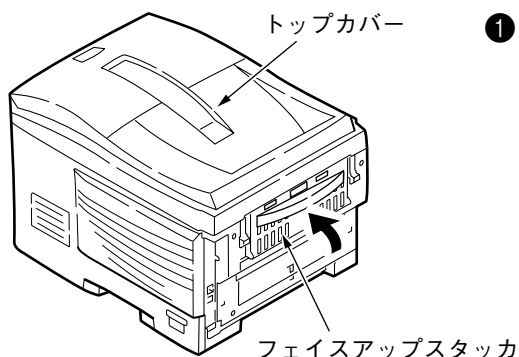
マルチパーパストレイ

❷ 手差しガイドを用紙サイズに合わせます。

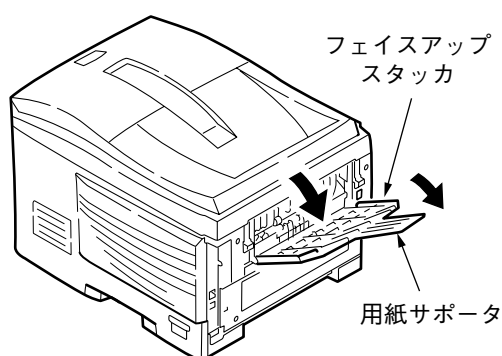
手差しガイド
マルチパーパストレイ
用紙サポータ
手差しガイド

2 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量70kg紙で約250枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
連量70kg紙で約100枚ためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

- 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。
- 連量151kg以上の厚紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、355.6mm以上の長さのカスタムサイズは、紙づまりの原因になりますので、必ずフェイスアップで排出してください。

3 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

4　プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択します。

- Windowsの［ワードパッド］を使い、手差しでA4サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。
- プリンタドライバの［用紙厚］ではメディアウェイト、メディアタイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタの操作パネルで設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
  プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
- アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は「プリンタドライバの初期設定を変更したい」（リファレンス編）をご覧ください。

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

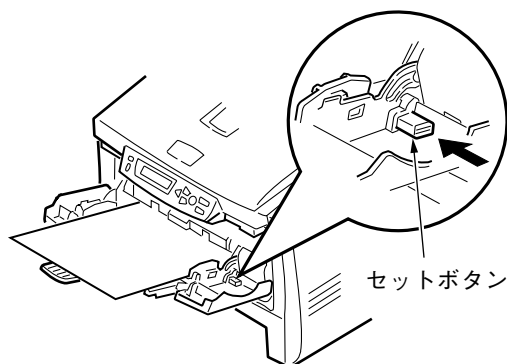
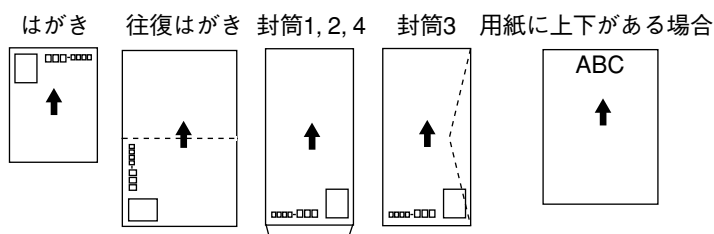
❹［プロパティ］（WindowsXPでは［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［オプション］をクリックし、「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

❻［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❼「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックします。

5 用紙をセットします。

プリンタの操作パネルに「A4ヲ　MPトレイニ　イレテ／オンライン　スイッチヲ　オシテクダサイ」と表示されたら、用紙をマルチパーパストレイにセットし、セットボタンを押します。

4章

用紙のセット方向

はがき　往復はがき　封筒1, 2, 4　封筒3　用紙に上下がある場合

- 適切な温度・湿度に保管した用紙を使用してください。湿度によりカールや波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
- 手差しガイドは、用紙との間に隙間ができないように調節してください。また、用紙が曲がるほど強く押しつけないでください。
- 複数枚セットする場合は、手差しガイドの[↓]マークを越えないようにセットしてください。（連量70kg紙で100枚）
- 用紙は縦送りでセットしてください。
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
- はがき、封筒の反りは吸入不良の原因になります。反りのないものを使用してください。反りは2mm以内に修正してください。
- 封筒は縦送りでセットしてください。
- 封筒の後端部ののり付け部が折れ曲がっているものは、吸入不良になることがあります。折れ曲がりを修正してから使用してください。
- マルチパーパストレイの上に印刷する用紙以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

操作パネルで「オンライン」スイッチを押します。

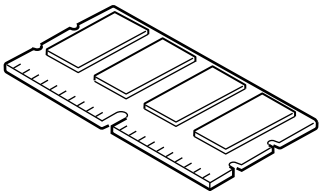
印刷が開始されます。

[システム　コウセイ　メニュー]で設定されている[マニュアル　タイムアウト]の時間内に「オンライン」スイッチを押さないと、印刷はキャンセルされます。

5 オプション品について

増設メモリ

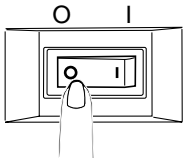
プリンタのメモリ容量を増やすボードです。部単位印刷で［チョウアイ　エラー］が表示されるときや、複雑なデータでメモリ不足のエラーが発生するときに追加します。

MLMEM64MB 増設メモリ
MLMEM256MB 増設メモリ

増設メモリ	メモリ量（総メモリ量）
なし(標準)	32MB（32MB）
MLMEM64B	+64MB（96MB）
MLMEM256B	+256MB（288MB）

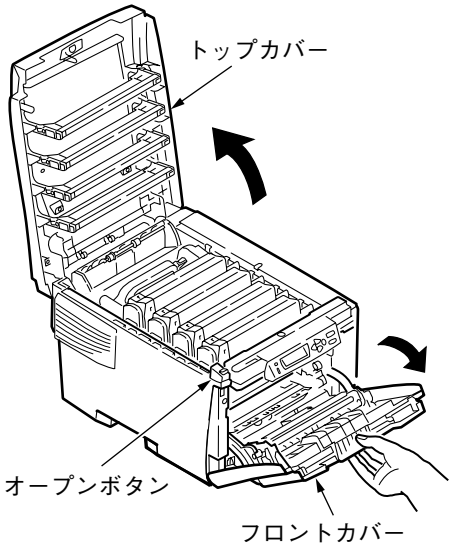
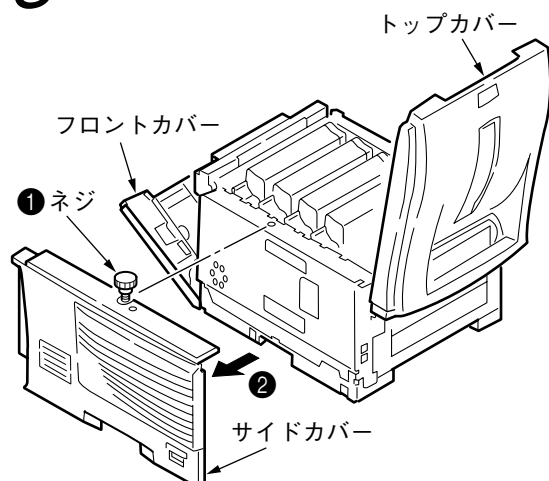
- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作しません。
- 両面印刷を行う場合は、64MB 増設メモリの追加を推奨します。
- 長尺印刷を行う場合は、64MB 増設メモリの追加を推奨します。
- メモリ用スロットは 1 スロットです。

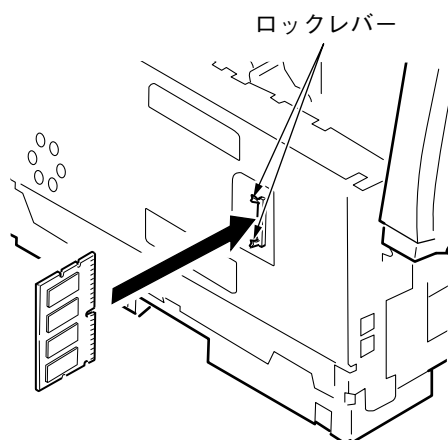
5章

1　プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

注　電源を ON のまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2　トップカバーとフロントカバーを開けます。

3 サイドカバーを外します。

❶ ネジ（1ケ所）をゆるめます。

❷ サイドカバーを外します。
サイドカバーの上部を持ち上げながら外側にずらすと外れます。

4 メモリを取り付けます。

❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

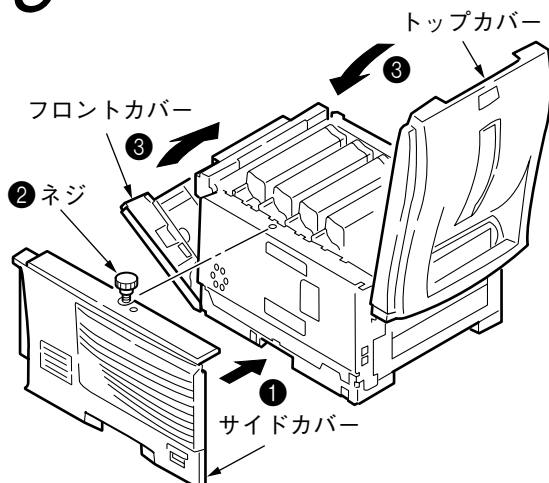
❷ 空きスロットにメモリを差し込みます。

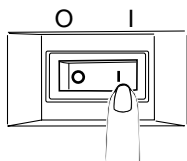
❸ 上下のロックレバーで確実に固定されていることを確認します。

注 電子部品やコネクタ端子には触らないでください。

5 サイドカバーを取り付けます。

❶ サイドカバーを取り付けます。

❷ ネジ（1ケ所）で固定します。

❸ トップカバーとフロントカバーを閉じます。

6 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

7 メニューマップ印刷を行い、増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap

Printer Serial Number: ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:G1.11 [I00.90 S2.2.4k B01.00 P
PU version:00.00.9A [PI02.11 LO00.09.19]
Hiper-C version:00.12
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:uninstalled ﾄﾚｲ1:A4
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:96 MB
Flash Memory:2 MB [F32]
JP1

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26ページ）をご覧ください。

❷ ヘッダ部分の「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

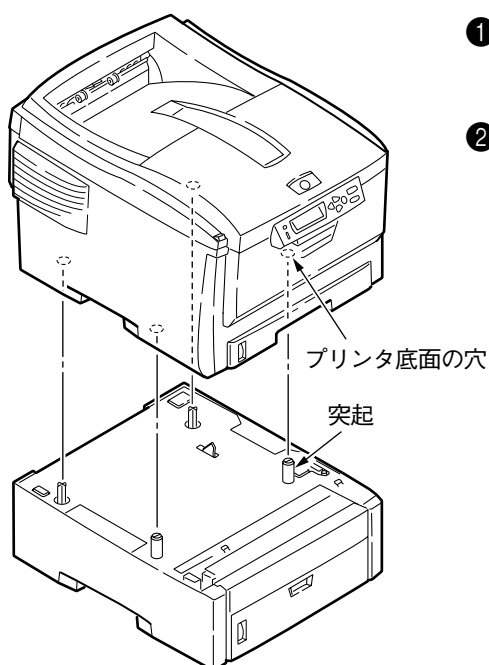
セカンドトレイユニット

プリンタにセットできる用紙量を増やすトレイです。連量70kg紙の場合530枚セットでき、標準の用紙カセット、マルチパーパストレイと合わせて930枚を連続して印刷できるようになります。

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

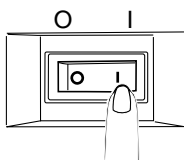
電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 プリンタをセカンドトレイユニットに載せます。

注 プリンタは約25kgあります。2人以上で持ち上げてください。

❶ プリンタ底面の穴とセカンドトレイユニットの突起を合わせます。

❷ プリンタをセカンドトレイユニットの上に静かに載せます。

取り外しは取り付けの逆の手順で行います。

3 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

4 メニューマップ印刷を行い、セカンドトレイユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

❶ メニューマップ印刷をします。

詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26 ページ）をご覧ください。

❷ 「メディアメニュー」に「トレイ2」が表示されていることを確認します。

5 プリンタドライバでトレイの数を設定します。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ WindowsMe/98/95 の場合は、［印刷設定］タブをクリックします。

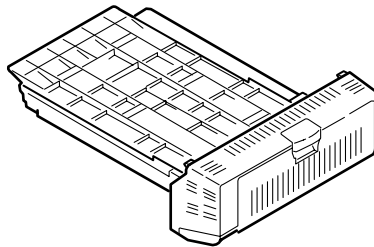
❹ ［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［トレイ数］で現在のトレイの総数を入力し、［OK］をクリックします。

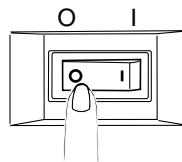
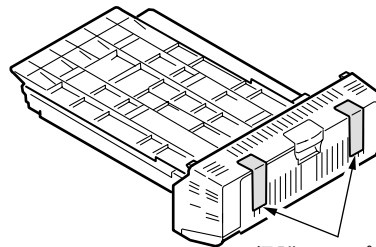
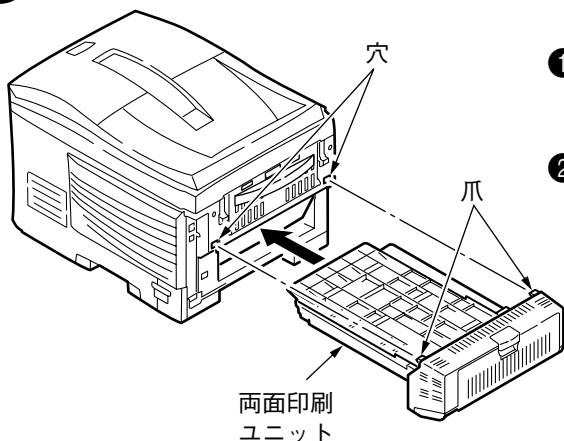
メモ TCP/IPでネットワーク接続をしている場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

両面印刷ユニット

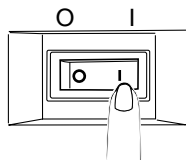
用紙の両面に印刷するユニットです。

両面印刷には増設メモリの追加を推奨します。詳しくは「増設メモリ」（112ページ）をご覧ください。

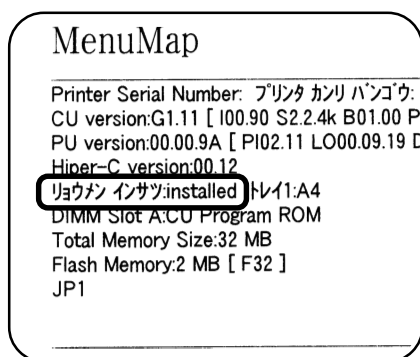
5章

1 プリンタの電源をOFFにし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

電源をONのまま取り付けると、プリンタが故障するおそれがあります。

2 両面印刷ユニットの保護テープ（2ヶ所）をはがします。

3 両面印刷ユニットを取り付けます。

❶ 両面印刷ユニットをプリンタ背面下部に奥までしっかりと差し込みます。

❷ 両面印刷ユニットの両端の爪がプリンタの穴にしっかり入っていることを確認してください。

4 プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付け、電源をONにします。

5 メニューマップ印刷を行い、両面印刷ユニットが正しく取り付けられていることを確認します。

MenuMap

Printer Serial Number: ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:G1.11 [I00.90 S2.2.4k B01.00 P
PU version:00.00.9A [PI02.11 LO00.09.19 D
Hiper-C version:00.12
ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ:installed ﾄﾚｲ1:A4
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:32 MB
Flash Memory:2 MB [F32]
JP1

❶ メニューマップ印刷をします。
詳しくは「メニューマップ印刷をします」（26ページ）をご覧ください。

❷ ヘッダ部分に「リョウメンインサツ：installed」が表示されていることを確認します。

6 プリンタドライバで［両面印刷ユニット］を設定します。

注 WindowsXP/2000/NT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

（WindowsXP の画面）

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。（WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷ ［OKI MICROLINE 5100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ WindowsMe/98/95 の場合は、［印刷設定］タブをクリックします。

❹ ［デバイスオプション］タブの［利用可能な装置］の［両面印刷ユニット］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

メモ TCP/IPでネットワーク接続をしている場合、［プリンタの情報を取得する］をクリックすると、自動的に設定されます。

5
章

メモ 両面印刷ユニットは以下の手順で外します。

❶ プリンタの電源を OFF にします。

❸ 両面印刷ユニットを持ち上げながら取り外します。